

平成28年度大阪市精神保健福祉審議会自殺防止対策部会の開催状況について

第18回 大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会

実施日：平成28年9月30日(金)14時00分～16時00分

場所：大阪市こころの健康センター 第2会議室

議題：(1)平成27年中における大阪市の自殺の状況 及び

平成27年中と平成26年中における大阪市の自殺の状況比較について

(2)平成28年度の自殺対策の実施状況について

(3)平成29年度の自殺対策の取り組みについて

(4)その他

*出席委員数は10名中7名

第19回 大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会

実施日：平成29年2月28日(火)14時00分～16時00分

場所：大阪市こころの健康センター 大会議室

議題：(1)平成28年度の自殺対策の実施状況について

(2)平成29年度の自殺対策の取り組みについて

(3)その他

*出席委員数は10名中5名

委員名簿(平成29年3月1日現在)

部会長	清水 新二	奈良女子大学 名誉教授
部会委員	田尻 悦子	(社福)関西いのちの電話 事務局長
部会委員	堤 俊仁	(公社)大阪精神科診療所協会 会長
部会委員	寺村 晃久	大阪産業保健総合支援センター 副所長
部会委員	長田 弘子	大阪司法書士会 常任理事
部会委員	林 和子	(特非)ぐりーふサポートハウス 理事長
部会委員	藤井 美和	関西学院大学 教授
部会委員	北條 達人	大阪自殺防止センター 所長
部会委員	前久保 邦昭	(一社)大阪府医師会
部会委員	南 良武	(一社)大阪精神科病院協会 副会長

第18回 大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会 次第

平成28年9月30日(月)午後2時00分～
大阪市こころの健康センター 第2会議室

1 開会

2 委員紹介

3 事務局紹介

4 議題

- (議題1)平成27年中における大阪市の自殺の状況及び
平成27年中と平成26年中における大阪市の自殺の状況比較について
- (議題2)平成28年度の自殺対策の実施状況について
- (議題3)平成29年度の自殺対策の取り組みについて
- (議題4)その他

5 閉会

配布資料

- (資料1)平成27年中における大阪市の自殺の状況
- (資料2)平成27年中と平成26年中における大阪市の自殺の状況比較
- (資料3)全国の自殺者数の推移【人口動態統計】
- (資料4)全国の自殺死亡率の推移【人口動態統計】
- (資料5)平成9年から平成27年都道府県政令指定都市の自殺死亡率の推移【人口動態統計】
- (資料6)大阪市の自殺防止対策事業の実施状況について

(資料1)

平成27年中における大阪市の自殺の状況

平成28年9月

大阪市こころの健康センター

平成27年中における大阪市の自殺の状況 目次

1. 大阪市の自殺者数の推移(人口動態統計:H8~H27)	1	ペ - ジ
2. 大阪市の自殺死亡率の推移(人口動態統計:H8~H27)	2	ペ - ジ
3. 年齢別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	3	ペ - ジ
4. 原因別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	4	ペ - ジ
5. 職業別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	5	ペ - ジ
6. 既遂者における自殺未遂の有無・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	6	ペ - ジ
7. 同居人の有無・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	7	ペ - ジ
8. 場所別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	8	ペ - ジ
9. 手段別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	9	ペ - ジ
10. 曜日別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	10	ペ - ジ
11. 発見時間帯別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	11	ペ - ジ
12. 区別の自殺死亡率及び自殺者数(内閣府・警察庁統計)	12	ペ - ジ
・平成26年区別の自殺死亡率及び自殺者数の状況(内閣府・警察庁統計)	13	ペ - ジ

平成 27 年中における大阪市の自殺の状況

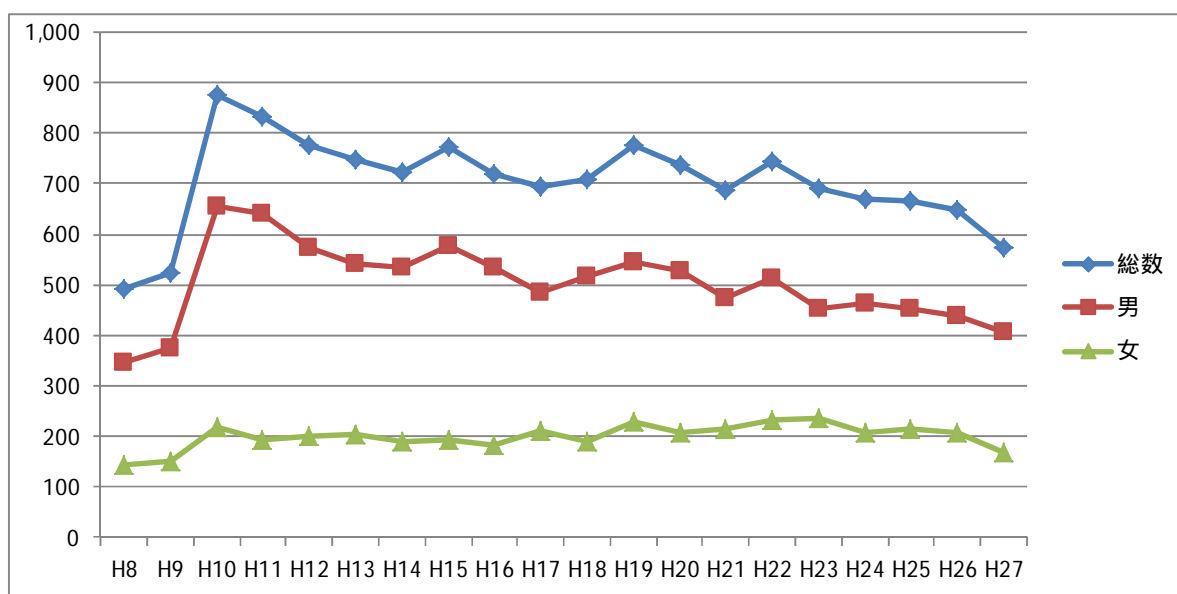
1. 大阪市の自殺者の推移

本市の自殺者数（人口動態統計）は、平成 9 年までは 400～500 人程度で推移していたが、平成 10 年に 876 人と急増した。その後、徐々に減少傾向を示し、平成 17 年には 696 人と 700 人台を割ったが、平成 18 年からは 700 人台を超え、平成 19 年には 776 人となり、再び増加傾向を示した。最近の状況としては、平成 24 年 671 人、平成 25 年 667 人、平成 26 年 647 人、平成 27 年 573 人となり、継続して減少傾向を示している。

自殺者数を男女別に見ると、男性の自殺者数は平成 9 年までは 300 人台であった。その後、平成 10 年に 656 人と急増した後は 500 人台を推移していたが、平成 23 年以降概ね 400 人代半ば程度で推移し、平成 27 年は 406 人となっている。

一方、女性の自殺者数は平成 8 年では 144 人、平成 9 年には 151 人であった。その後、平成 10 年に 220 人と若干増加した後は 200 人前後を推移していたが、平成 22 年 232 人、平成 23 年 237 人となるなど増加傾向であったが、平成 24 年は 207 人、平成 25 年は 215 人、平成 26 年は 208 人と概ね横ばい傾向であったが、平成 27 年は 167 人と大幅に減少した。

大阪市の自殺者数の推移(人口動態統計)



自殺者数の推移

年次別	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総数	491	525	876	832	776	748	724	773	719	696	708	776	738	688	744	691	671	667	647	573
男	347	374	656	640	574	543	535	578	535	486	517	546	529	473	512	454	464	452	439	406
女	144	151	220	192	202	205	189	195	184	210	191	230	209	215	232	237	207	215	208	167

資料:「人口動態統計」より

2. 大阪市の自殺死亡率の推移

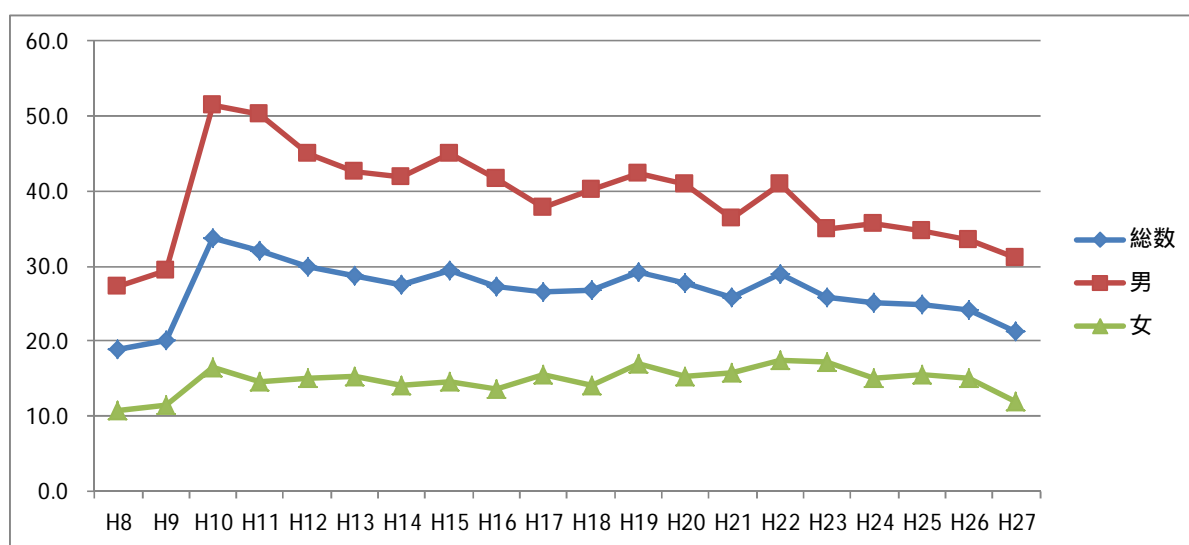
本市の自殺死亡率（人口 10 万人あたりの自殺者数）の推移は、平成 8 年で 18.9、平成 9 年に 20.2 と 20 前後で推移していた。その後、平成 10 年には 33.7 と急増した後は徐々に減少していた。平成 19 年には 29.3 と再び増加したが、平成 24 年は 25.1、平成 25 年は 24.9、平成 26 年は 24.1、平成 27 年は 21.3 となり、減少傾向を示している。

自殺死亡率を男女別に見ると、男性の自殺死亡率は平成 9 年に 29.4 であった。その後、平成 10 年に 51.5 と急増した後は徐々に減少していた。しかし、平成 23 年 35.0、平成 24 年 35.7、平成 25 年 34.7、平成 26 年 33.5、平成 27 年 31.2 となるなど概ね減少傾向を示している。

一方、女性の自殺死亡率は平成 9 年には 11.4 で、その後、平成 10 年に 16.6 と増加し、13～15 前後を推移していた。平成 22 年に 17.6 と増加したが、平成 23 年 17.2、平成 24 年 15.0、平成 25 年は 15.6、平成 26 年 15.0、平成 27 年は 12.0 と近年は減少傾向を示している。

この平成 27 年の本市の自殺死亡率 21.3 は、全国の都道府県、政令指定都市の中では、9 番目に高く、また、平成 9 年以降では、平成 16 年、平成 21 年を除き、依然、政令指定都市の中で最も高い状況が続いている。

大阪市の自殺率の推移（人口動態統計）



自殺死亡率の推移

年次	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総数	18.9	20.2	33.7	32.1	29.9	28.7	27.6	29.4	27.3	26.5	26.8	29.3	27.8	25.8	29.0	25.9	25.1	24.9	24.1	21.3
男	27.2	29.4	51.5	50.3	45.1	42.5	41.8	45.0	41.6	37.9	40.3	42.4	40.9	36.4	41.0	35.0	35.7	34.7	33.5	31.2
女	10.9	11.4	16.6	14.5	15.2	15.4	14.1	14.5	13.6	15.6	14.1	16.9	15.4	15.8	17.6	17.2	15.0	15.6	15.0	12.0

資料：「人口動態統計」より

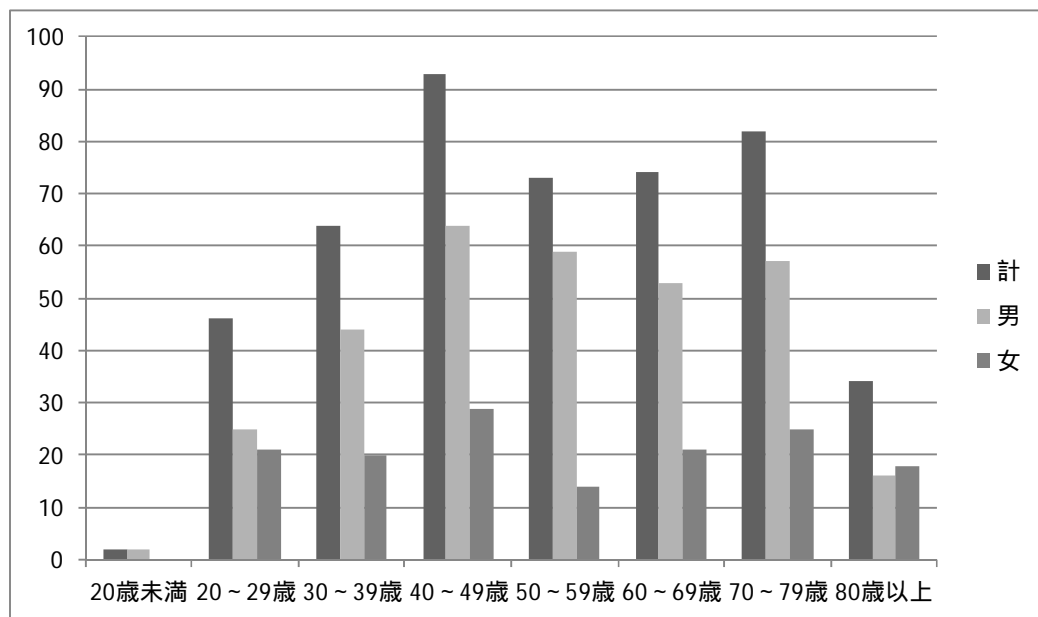
(分母に用いた人口は概数)

3. 年齢別・男女別自殺者数

本市の平成 27 年の自殺者数を年齢別にみると、40 歳代が最も多く 93 人(19.9%)、ついで 70 歳代 82 人(17.5%)、60 歳代 74 人(15.8%)、50 歳代 73 人(15.6%)となっている。

男女別でも、男性は 40 歳代がもっとも多く、続いて 50 歳代・70 歳代の順となっているが、女性も 40 歳代がもっとも多く、続いて 70 歳代・60 歳代の順となっている。

平成 27 年 年齢別・男女別の自殺者数(内閣府・警察庁統計)



年齢別男女別

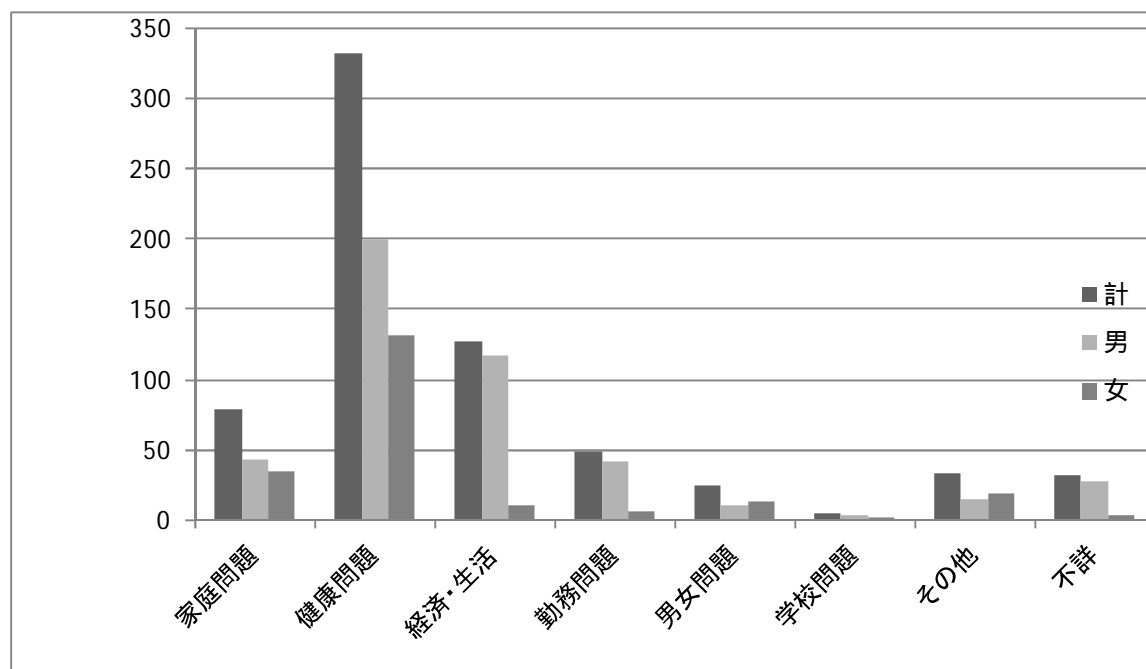
年齢	20歳未満	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計
計	2	46	64	93	73	74	82	34	468
男	2	25	44	64	59	53	57	16	320
女	0	21	20	29	14	21	25	18	148

4. 原因別・男女別自殺者数(原因については、H19 から最大3つまで計上することとしているので、自殺者数と合致しない)

自殺の原因・動機については、警察が遺書等の内容から調査し、その推定できる原因・動機を「健康問題」、「経済・生活問題」、「家庭問題」、「勤務問題」、「男女問題」、「学校問題」等の項目に分類している。それによれば、本市の自殺者の自殺の原因・動機では、平成 27 年は「健康問題」332 人(48.6%)と多く、次いで「経済問題」127 人(18.6%)・「家庭問題」79 人(11.6%)となっている。

男女別でみると、男性では「健康問題」が 200 人(43.5%)と最も多く、ついで「経済問題」が 117 人(25.4%)と多かった。女性では「健康問題」が 132 人(59.2%)と最も多く、ついで「家庭問題」が 35 人(15.7%)と多かった。

平成 27 年 原因別・男女別(内閣府・警察庁統計)



原因別・男女別

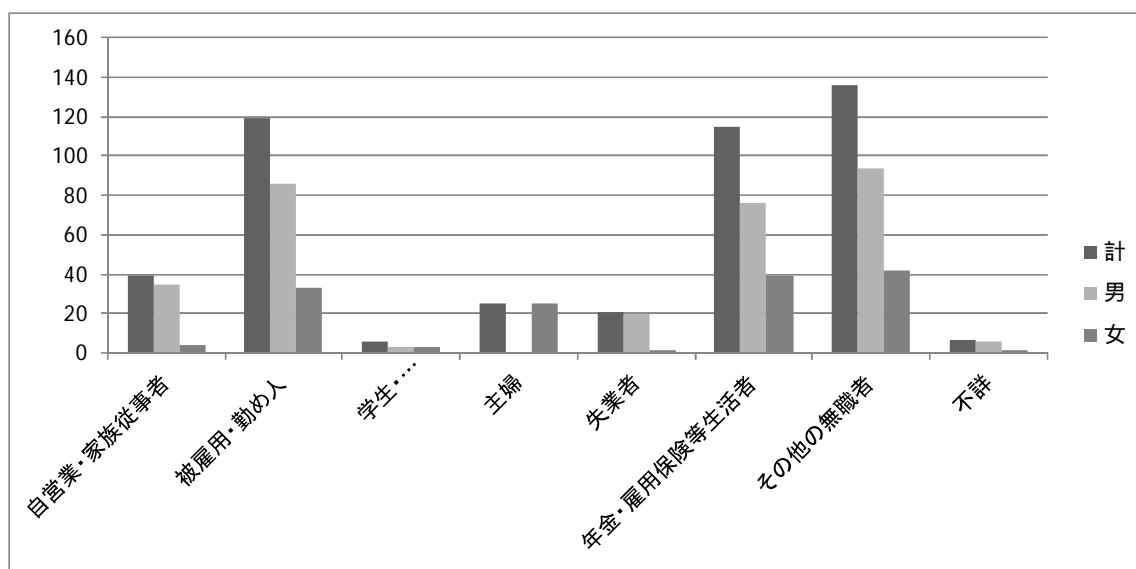
原因	家庭問題	健康問題	経済・生活	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳	計
計	79	332	127	49	25	5	34	32	683
男	44	200	117	42	11	3	15	28	460
女	35	132	10	7	14	2	19	4	223

5. 職業別・男女別自殺者数

職業別で見ると、「その他の無職者」が136人(29.1%)と最も多く、ついで、「被雇用勤め人」が119人(25.4%)、「年金・雇用保険等受給者」が115人(24.6%)となっている。

男女別で見ると、男性は「その他の無職者」・「被雇用・勤め人」・「年金・雇用保険等受給者」の順となっているが、女性は「その他の無職者」・「年金・雇用保険等受給者」・「被雇用・勤め人」の順となっている。

平成27年 職業別・男女別(内閣府・警察庁統計)



職業別・男女別

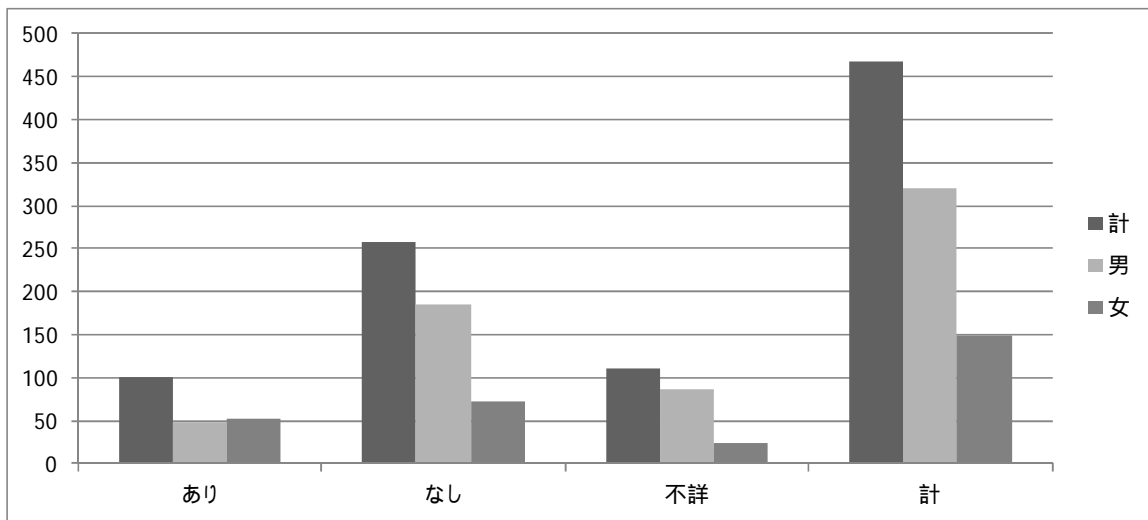
職業	自営業・家族従事者	被雇用・勤め人	学生・生徒等	主婦	失業者	年金・雇用保険等	その他の無職者	不詳	計
計	39	119	6	25	21	115	136	7	468
男	35	86	3	0	20	76	94	6	320
女	4	33	3	25	1	39	42	1	148

6. 既遂者における自殺未遂の有無・男女別自殺者数

既遂者における自殺未遂の有無別でみると、「未遂なし」が257人(54.9%)、「未遂あり」101人(21.6%)となっている。

男女別でみると、既遂者における未遂者の占める割合は、女性の方が高い。

平成27年 既遂者における自殺未遂の有無・男女別(内閣府・警察庁統計)



既遂者における自殺未遂の有無・男女別

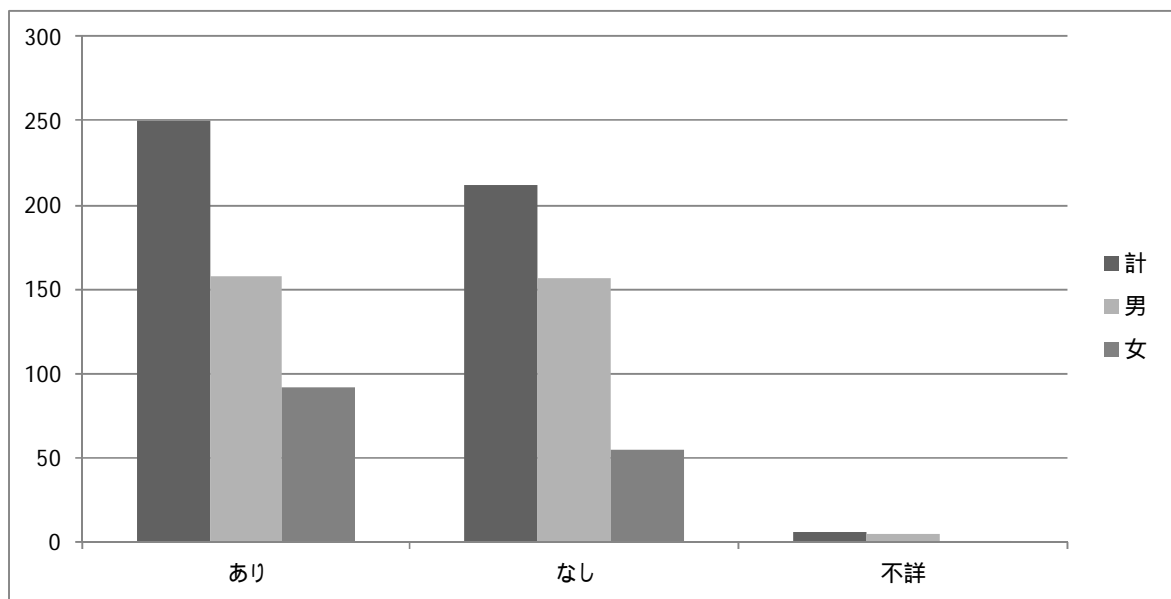
自殺未遂	あり	なし	不詳	計
計	101	257	110	468
男	48	185	87	320
女	53	72	23	148

7.同居人の有無・男女別自殺者数

同居人の有無別で見ると、「同居人あり」が250人(53.4%)、「同居人なし」が212人(45.3%)となっている。

男女別で見ると、男性は「同居人あり」・「同居人なし」ともに、大きな差がないが、女性は「同居人あり」92人(62.2%)、「同居人なし」55人(37.1%)となっており、女性は同居人のある方が自殺者が多いとの傾向が出ている。

平成27年 同居人の有無・男女別(内閣府・警察庁統計)



同居人の有無・男女別

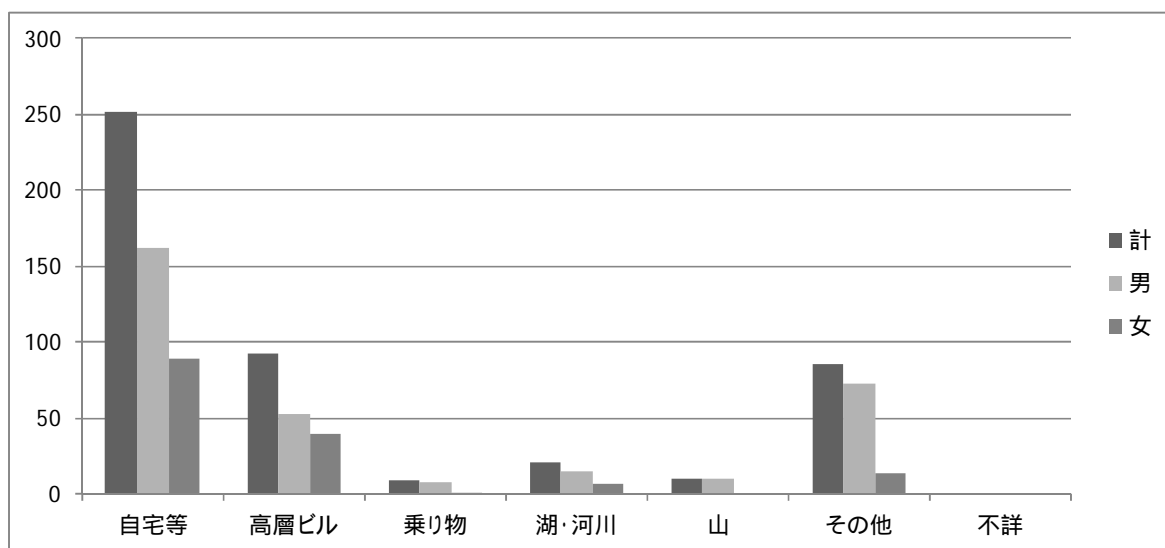
同居人	あり	なし	不詳	計
計	250	212	6	468
男	158	157	5	320
女	92	55	1	148

8. 場所別・男女別自殺者数

場所別で見ると、「自宅等」が251人(53.6%)と最も多く、ついで「高層ビル」92人(19.7%)となっている。

男女別で見ると、男性、女性ともに「自宅等」が一番多く、次いで「高層ビル」が多くなっている。

平成27年 場所別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)



場所別・男女別自殺者数

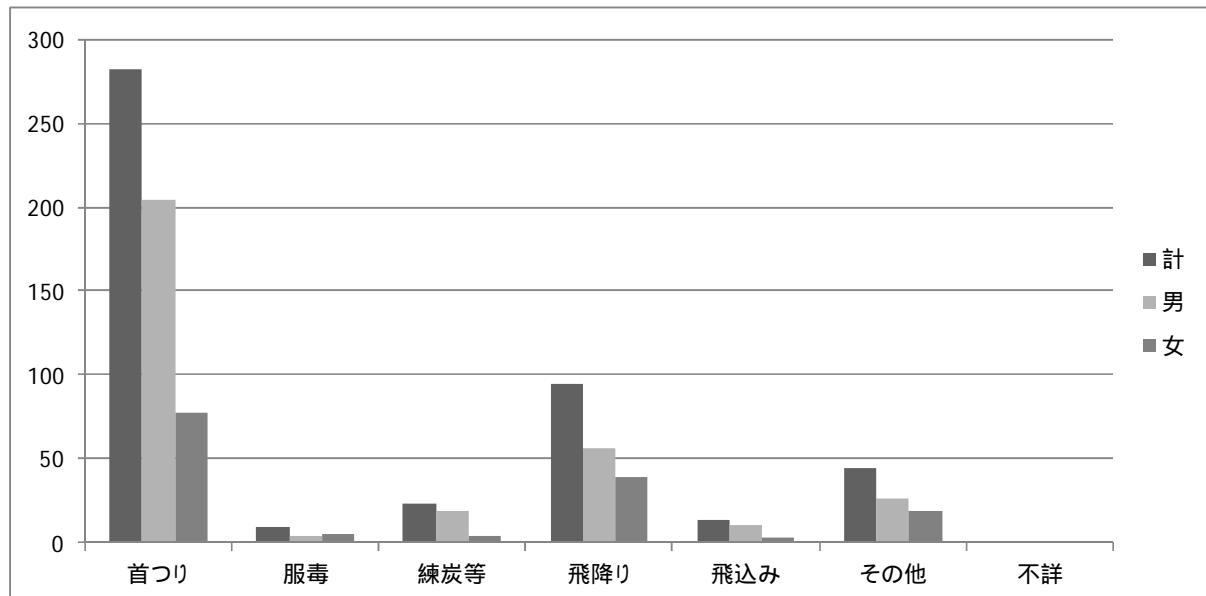
場所	自宅等	高層ビル	乗り物	湖・河川	山	その他	不詳	計
計	251	92	9	21	10	85	0	468
男	162	53	8	15	10	72	0	320
女	89	39	1	6	0	13	0	148

9. 手段別・男女別自殺者数

手段別で見ると、「首つり」が282人(60.3%)と最も多く、ついで「飛降り」が95人(20.3%)となっている。

男女別で見ても、男性、女性とも「首つり」が一番多く、次いで「飛降り」となっている。

平成27年 手段別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)



手段別・男女別自殺者数

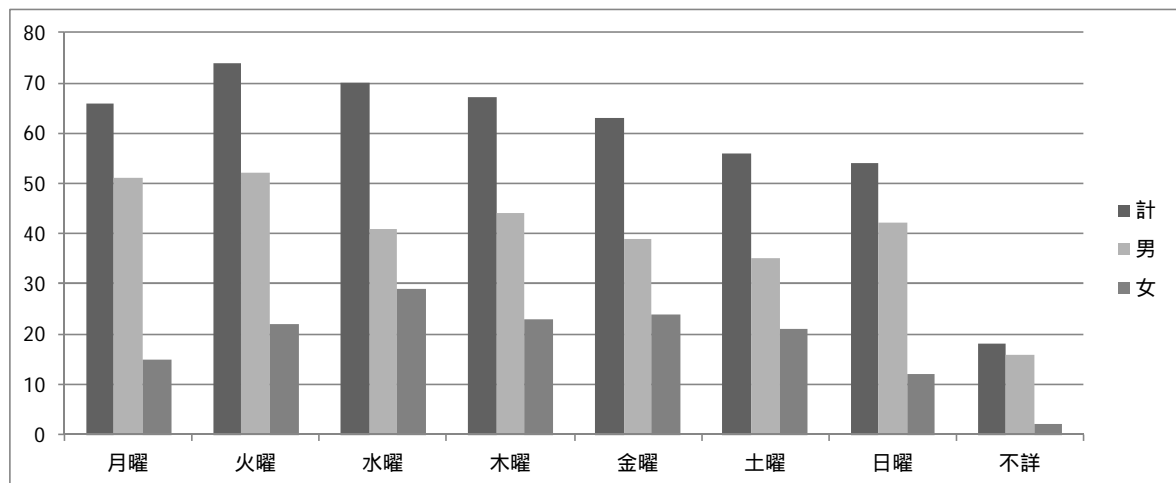
手段	首つり	服毒	練炭等	飛降り	飛込み	その他	不詳	計
計	282	9	23	95	14	45	0	468
男	204	4	19	56	11	26	0	320
女	78	5	4	39	3	19	0	148

10. 曜日別・男女別自殺者数

曜日別で見ると、「火曜日」が74人(17.9%)と最も多く、ついで「水曜日」70人(16.2%)であるが、全体的に均衡した傾向となっている。

男女別で見ると、男性は「火曜日」が最も多く、ついで「月曜日」「木曜日」の順となっているが、女性は「水曜日」が最も多い。

平成27年 曜日別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)



曜日別・男女別自殺者数

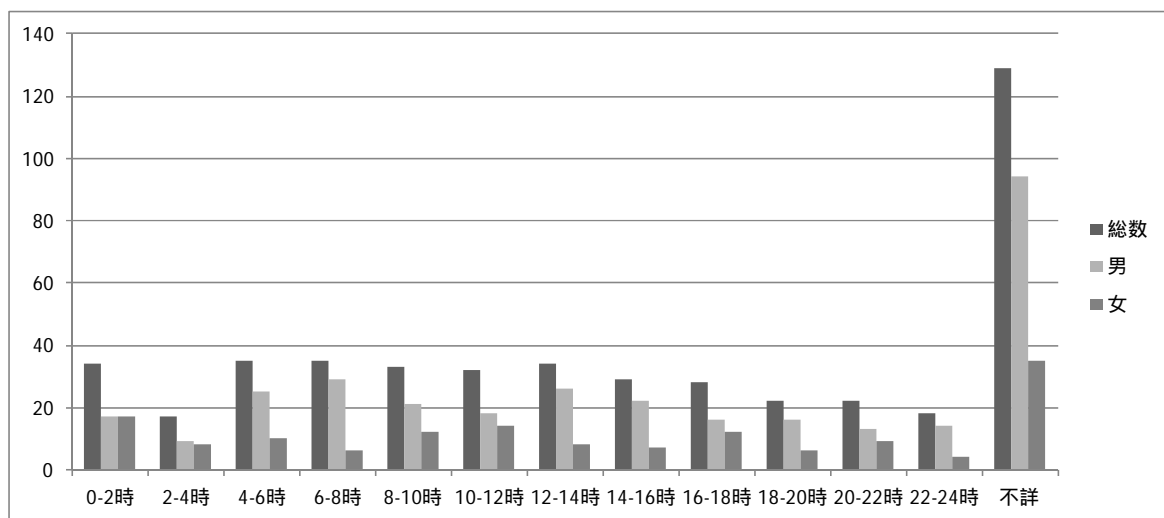
曜日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	不詳	計
計	66	74	70	67	63	56	54	18	468
男	51	52	41	44	39	35	42	16	320
女	15	22	29	23	24	21	12	2	148

11. 発見時間帯別・男女別自殺者数

自殺者を発見した時間帯別で見ると、「4-6時」「6-8時」が35人(7.5%)と最も多く、ついで「0-2時」「12-14時」が34人(7.3%)となっているが、「2-4時」「22-24時」を除いては多少の差はあるものの、全ての時間帯に均衡した結果となっている。

男女別で見ると、男性は「6-8時」に次いで「12-14時」の順となっており、女性は「0-2時」がもっとも多く、次いで「10-12時」の順となっている。

平成27年 発見時間帯別・男女別自殺者数(内閣府・警察庁統計)



時間帯別・男女別

時間帯	0-2時	2-4時	4-6時	6-8時	8-10時	10-12時	12-14時	14-16時	16-18時	18-20時	20-22時	22-24時	不詳	計
総数	34	17	35	35	33	32	34	29	28	22	22	18	129	468
男	17	9	25	29	21	18	26	22	16	16	13	14	94	320
女	17	8	10	6	12	14	8	7	12	6	9	4	35	148

12. 区別の自殺死亡率及び自殺者数

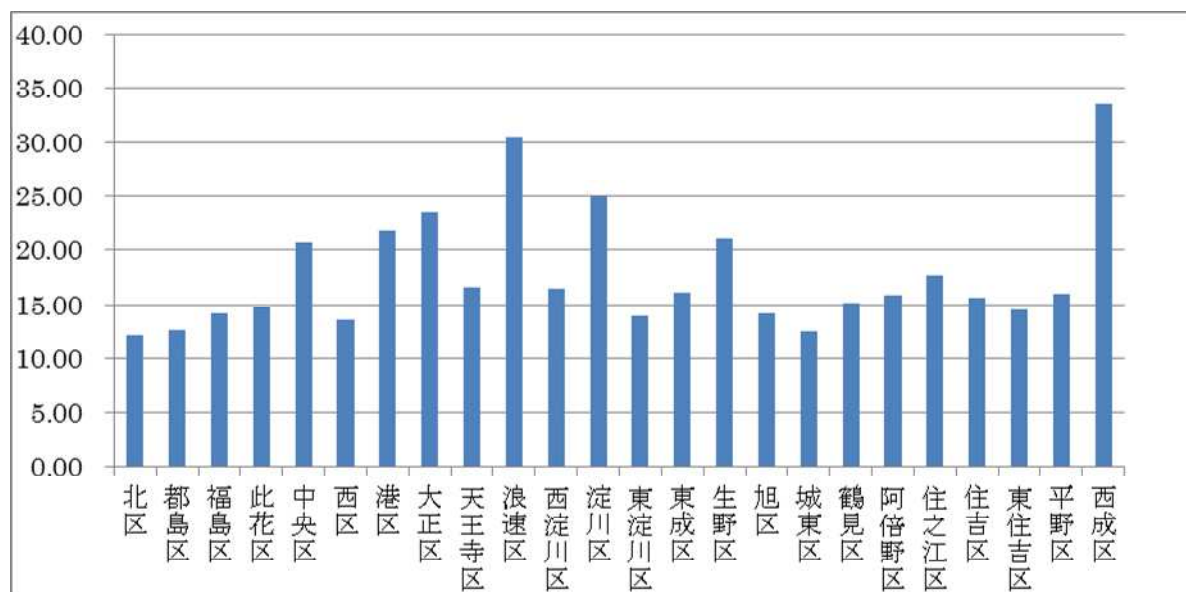
区別の自殺死亡率及び自殺者数をみると、「西成区」が33.5(37人)で一番高く、次いで「浪速区」30.5(19人)・「淀川区」25.0(43人)の順となっている。

逆に自殺死亡率の低い区は「北区」12.2(14人)・「城東区」12.6(21人)・「都島区」12.7(13人)の順となっている。

男女別でみると、男性は「浪速区」が46.9(15人)で一番高く、次いで「西成区」45.1(29人)「大正区」32.7(11人)・「生野区」32.1(20人)の順となっている。

女性は「中央区」24.5(12人)・「淀川区」18.4(16人)・「西成区」17.4(8人)となっている。

平成27年 区別の自殺死亡率(内閣府・警察庁統計)



平成27年 区別の自殺死亡率及び自殺者数の状況(内閣府・警察庁統計)

区名	自殺者数			自殺死亡率		
	男	女	計	男	女	計
北区	6	8	14	10.84	13.44	12.19
都島区	10	3	13	20.24	5.63	12.66
福島区	6	4	10	17.95	10.82	14.20
此花区	9	1	10	27.08	2.89	14.74
中央区	7	12	19	16.30	24.54	20.69
西区	10	2	12	23.86	4.33	13.61
港区	13	5	18	31.87	11.93	21.77
大正区	11	5	16	32.73	14.56	23.55
天王寺区	8	4	12	23.85	10.34	16.61
浪速区	15	4	19	46.89	13.20	30.51
西淀川区	11	5	16	22.75	10.23	16.46
淀川区	27	16	43	31.71	18.40	24.99
東淀川区	16	8	24	18.86	9.24	14.00
東成区	10	3	13	25.74	7.15	16.09
生野区	20	7	27	32.11	10.57	21.01
旭区	10	3	13	22.70	6.34	14.22
城東区	15	6	21	18.69	6.90	12.56
鶴見区	10	7	17	18.49	11.95	15.09
阿倍野区	10	7	17	20.09	12.15	15.83
住之江区	18	4	22	29.77	6.19	17.59
住吉区	18	6	24	27.79	7.38	15.59
東住吉区	14	5	19	22.30	7.34	14.51
平野区	17	15	32	17.67	17.67	15.94
西成区	29	8	37	45.11	17.35	33.51
計	320	148	468	24.61	10.80	17.52

・自殺率 = 人口10万人当たりの自殺者数

・自殺率の高い区は 西成 浪速 淀川 大正 港

(資料2)

平成27年中と26年中における
大阪市の自殺の状況比較

平成28年9月

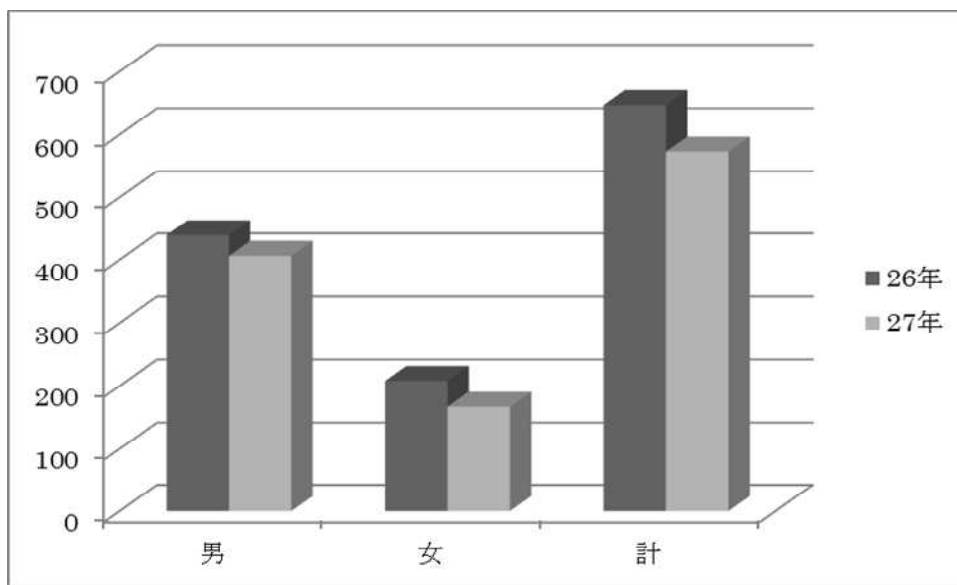
大阪市こころの健康センター

平成27年中と26年中における大阪市の自殺の状況比較 目次

1. 自殺者数、男女別(人口動態統計)	1	ペ - ジ
2. 自殺死亡率、男女別(人口動態統計)	1	ペ - ジ
3. 年齢別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	2	ペ - ジ
4. 原因別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	2	ペ - ジ
5. 職業別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	3	ペ - ジ
6. 既遂者における自殺未遂の有無別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	3	ペ - ジ
7. 同居人の有無別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	4	ペ - ジ
8. 場所別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	4	ペ - ジ
9. 手段別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	5	ペ - ジ
10. 曜日別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	5	ペ - ジ
11. 発見時間帯別自殺者数(内閣府・警察庁統計)	6	ペ - ジ
12. 区別の自殺死亡率の状況(内閣府・警察庁統計)	6	ペ - ジ
・平成27年中と26年中 区別の自殺者数及び自殺死亡率の状況(内閣府・警察庁統計)	7	ペ - ジ

平成 27 年中と 26 年中における大阪市の自殺の状況比較

1 自殺者数・男女別(27 - 26年 人口動態調査)

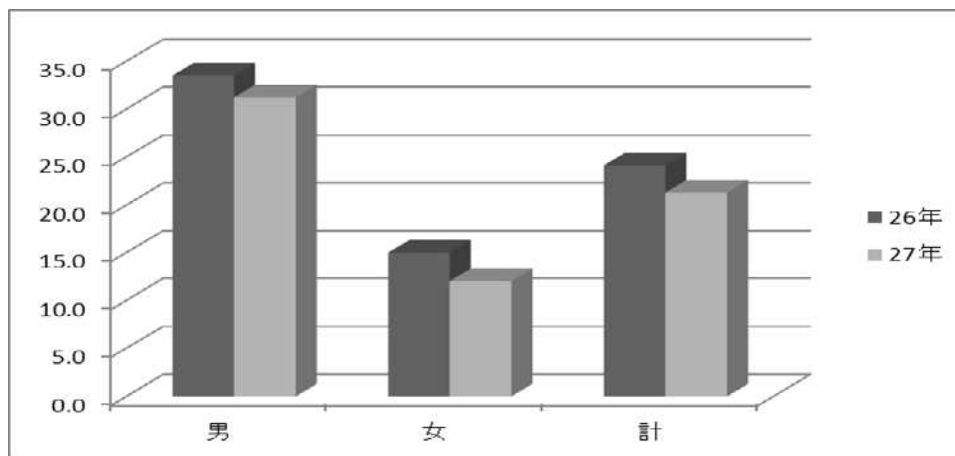


自殺者・男女別数 * 前年比 74 人の減。男性 33 人減、女性 41 人減。

(* 印は 27 年と 26 年の比較についての記述。以下同じ)

年次別	男	女	計
27 年	406	167	573
26 年	439	208	647
21 年	473	215	688

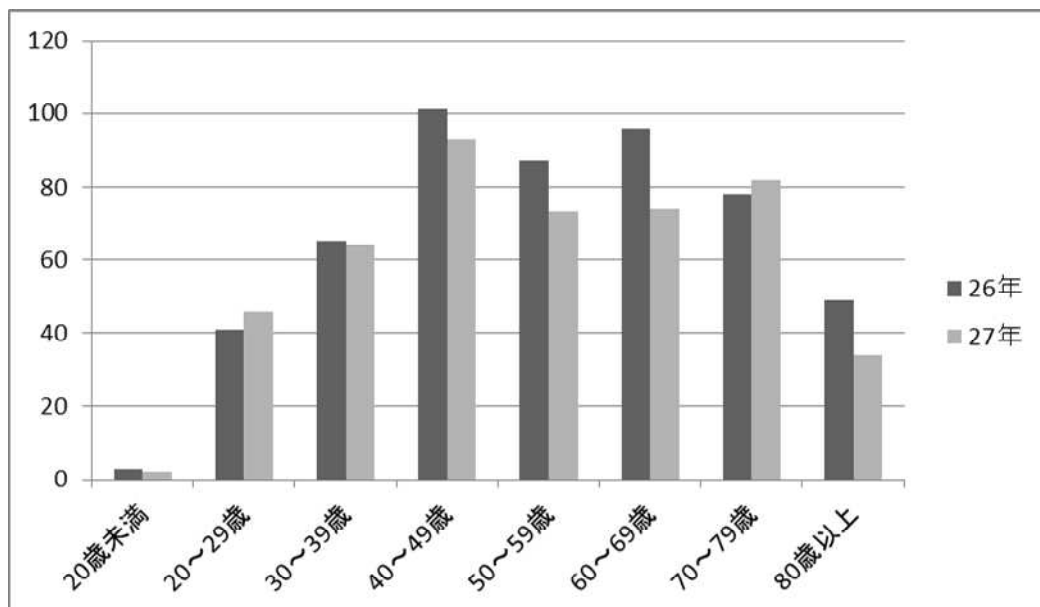
2 自殺死亡率・男女別(27 - 26年 人口動態調査)



自殺死亡率・男女別 * 前年比 2.8 減少。男性 2.3 減、女性 3.0 減。

年次別	男	女	計
27 年	31.2	12.0	21.3
26 年	33.5	15.0	24.1
21 年	36.4	15.8	25.8

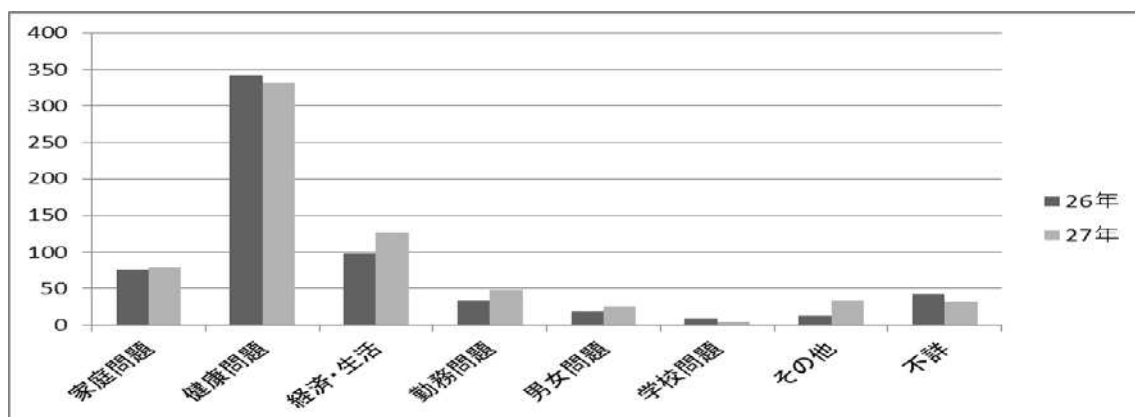
3 年齢別の自殺者数(27 - 26年 内閣府・警察庁統計)



年齢別 * 20歳～29歳代、70～79歳を除いてすべて減少した。

年次別	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
27年	2	46	64	93	73	74	82	34	468
26年	3	41	65	101	87	96	78	49	520
21年	10	95	108	124	118	151	99	34	739

4 原因別(27 - 26 内閣府・警察庁統計)

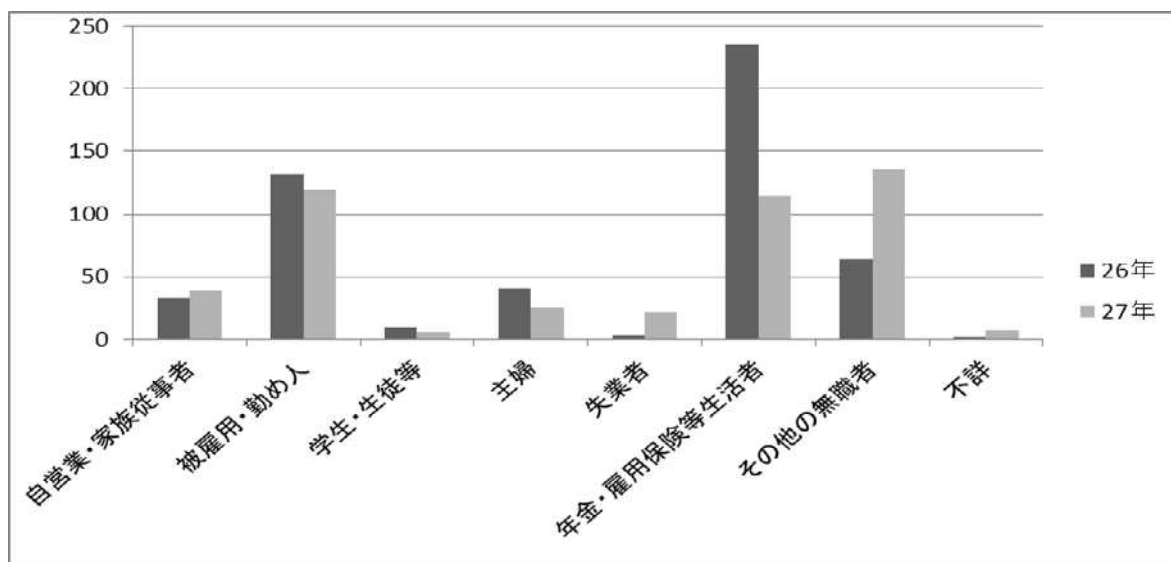


* 経済・生活問題及び勤務問題が大幅に増加。

原因別

年次別	家庭問題	健康問題	経済・生活	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳	計
27年	79	332	127	49	25	5	34	32	683
26年	76	342	98	34	19	10	13	42	634
21年	90	558	230	55	38	2	38	64	1,075

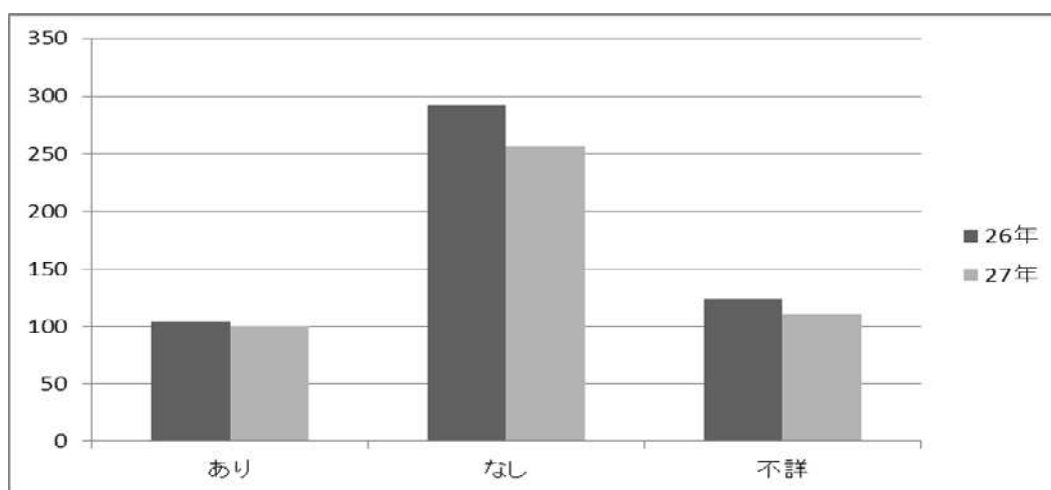
5 職業別の自殺者数(27 - 26 内閣府・警察庁統計)



職業別 *年金・雇用保険等生活者が半減。主婦も減少。

年次別	自営業・家族従事者	被雇用・勤め人	学生・生徒等	主婦	失業者	年金・雇用保険等生活者	その他の無職者	不詳	計
27年	39	119	6	25	21	115	136	7	468
26年	33	132	9	41	3	236	64	2	520
21年	76	169	15	47	36	201	164	31	739

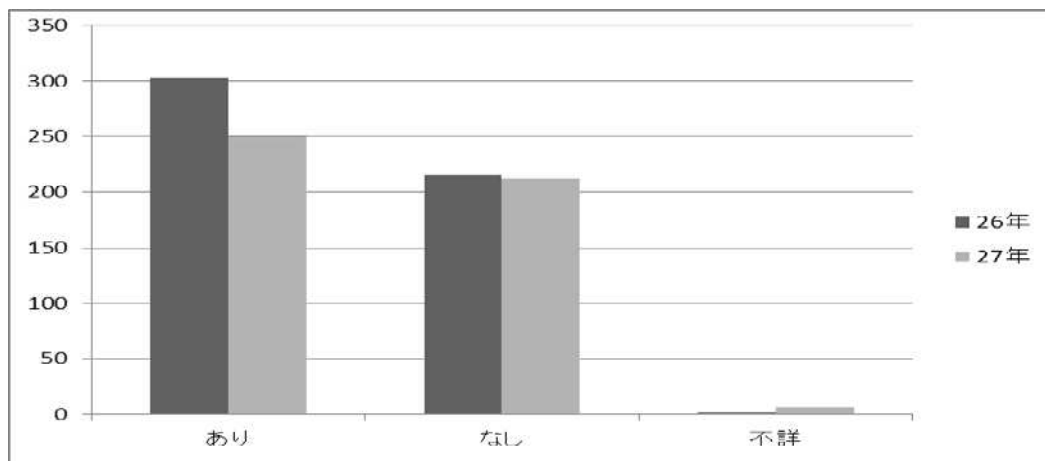
6 既遂者における自殺未遂の有無別(27 - 26 内閣府・警察庁統計)



既遂者における自殺未遂の有無別 *自殺未遂歴ありはほぼ横ばいである。

年次別	あり	なし	不詳	計
27年	101	257	110	468
26年	104	292	124	520
21年	160	343	236	739

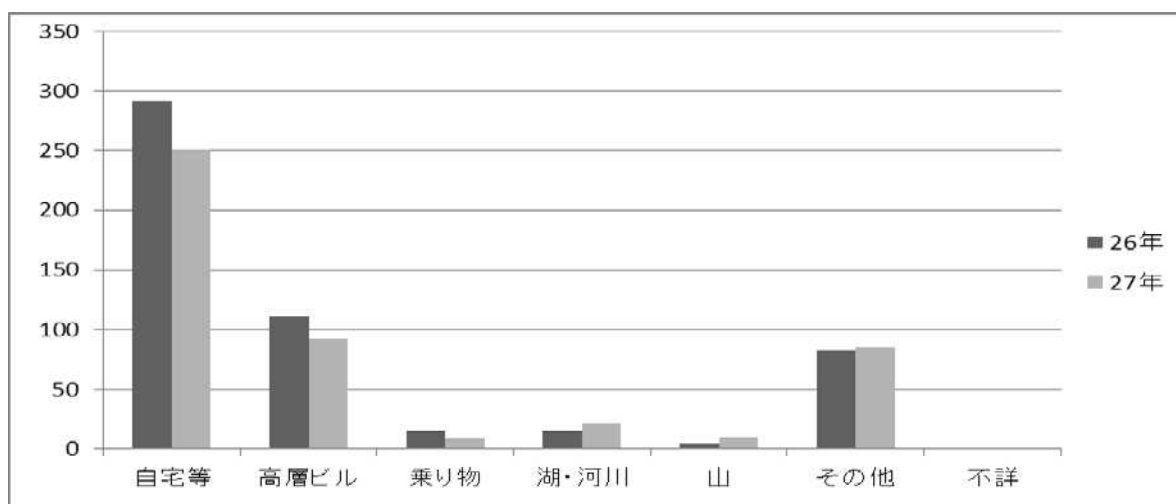
7 同居人の有無別(27 - 26 内閣府・警察庁統計)



同居人の有無別 *同居人なしはほぼ横ばい。

年次別	あり	なし	不詳	計
27年	250	212	6	468
26年	303	215	2	520
21年	420	303	16	739

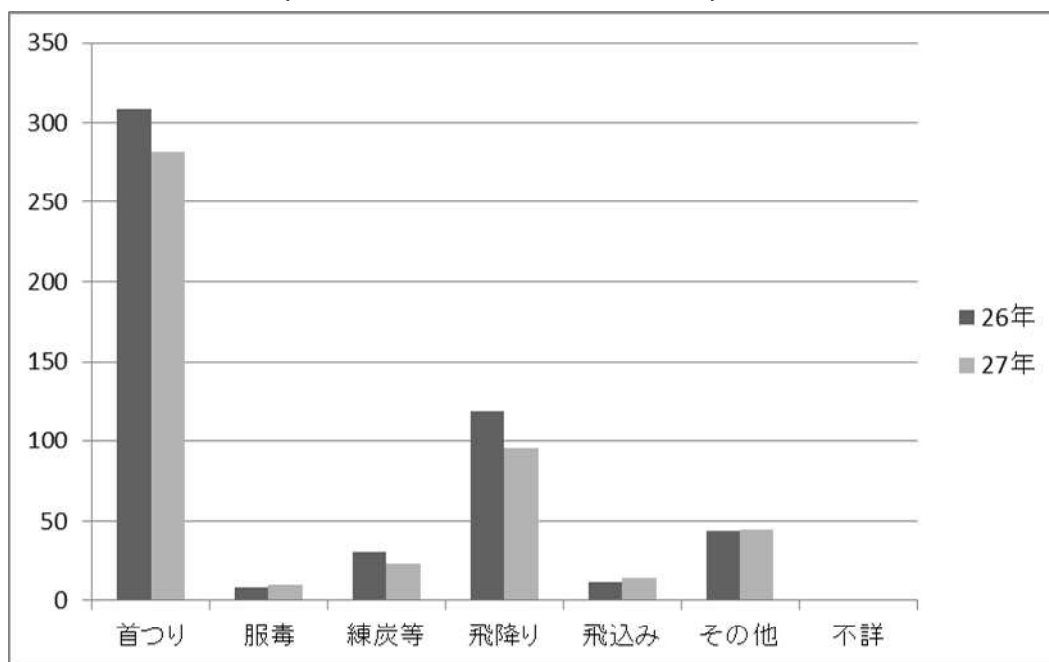
8 場所別自殺者数(27 - 26 内閣府・警察庁統計)



場所別 *自宅等、高層ビル、乗り物が減少している。

年次別	自宅等	高層ビル	乗り物	湖・河川	山	その他	不詳	計
27年	251	92	9	21	10	85	0	468
26年	292	111	15	15	4	83	0	520
21年	365	159	21	42	0	152	0	739

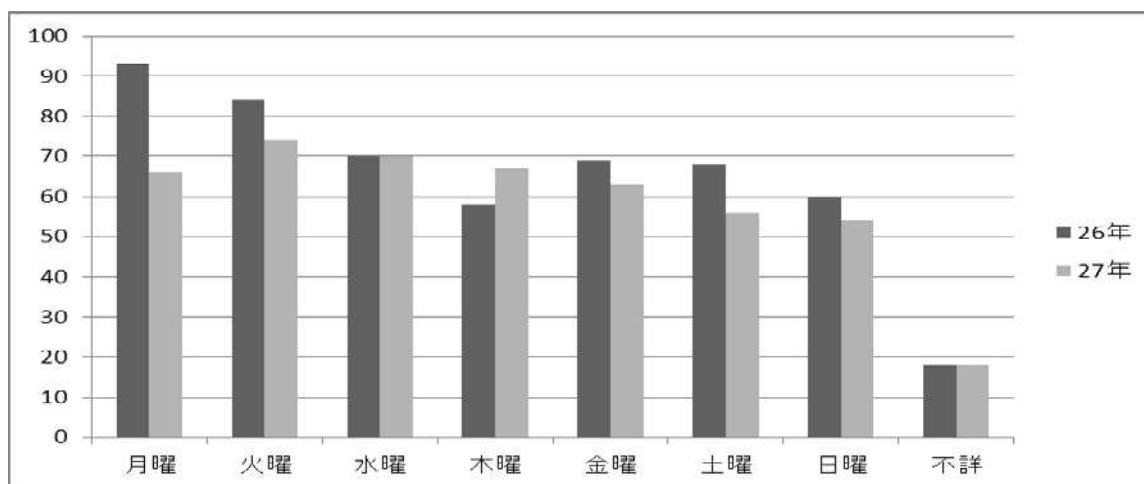
9 手段別自殺者数(27 - 26 内閣府・警察庁統計)



手段別 * 首つり、飛び降りが大幅に減少した。

年次別	首つり	服毒	練炭等	飛び降り	飛び込み	その他	不詳	計
27年	282	9	23	95	14	45	0	468
26年	308	8	30	119	11	44	0	520
21年	377	30	45	172	23	91	1	739

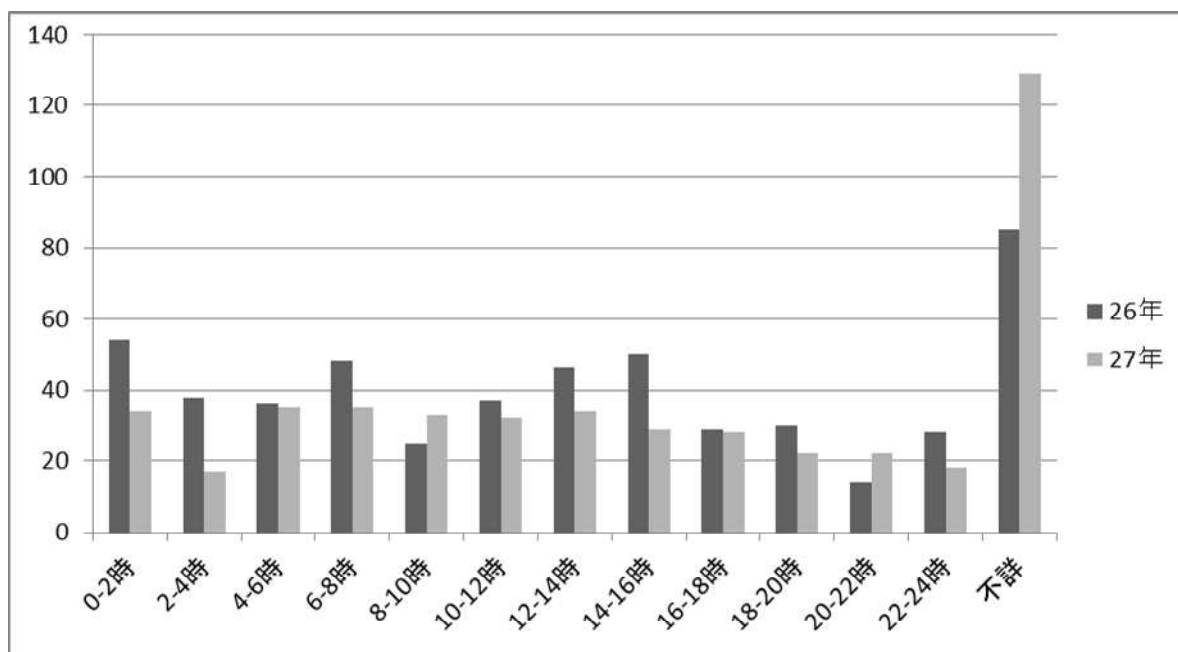
10. 曜日別自殺者数(27 - 26 内閣府・警察庁統計)



曜日別 * 特に月曜日が大幅に減少した。

年次別	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	不詳	計
27年	66	74	70	67	63	56	54	18	468
26年	93	84	70	58	69	68	60	18	520
21年	113	106	100	101	103	103	87	26	739

11. 発見時間帯別自殺者数(27 - 26 内閣府・警察庁統計)

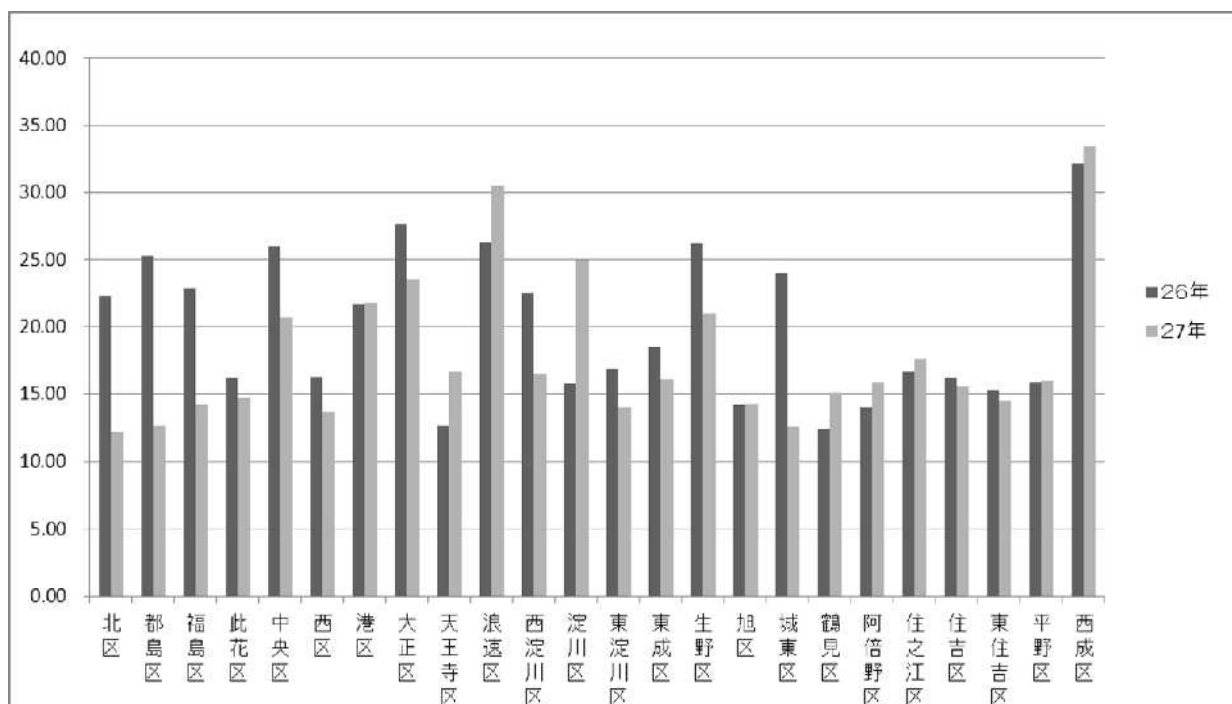


発見時間帯別 * 20時～22時のみ増加している。

年次別	0-2時	2-4時	4-6時	6-8時	8-10時	10-12時	12-14時	14-16時	16-18時	18-20時	20-22時	22-24時	不詳	計
27年	34	17	35	35	33	32	34	29	28	22	22	18	129	468
26年	54	38	36	48	25	37	46	50	29	30	14	28	85	520
21年	86	35	67	54	39	54	56	43	55	41	31	41	137	739

12 区別の自殺死亡率の状況(27 - 26 内閣府・警察庁統計)

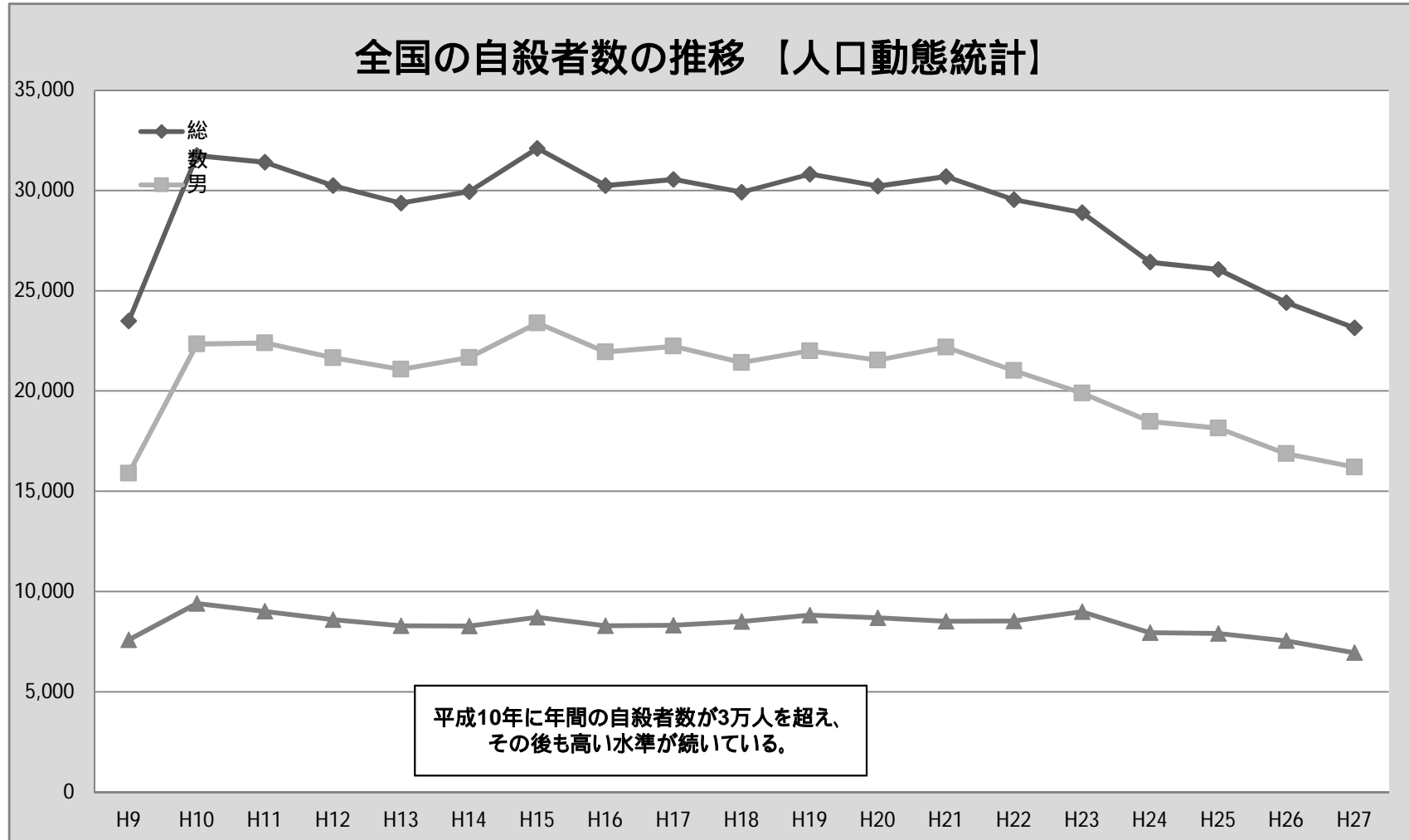
* 14区で減少しているが、7区で増加。



平成27年中と26年中 区別の自殺者数及び自殺死亡率の状況(内閣府・警察庁統計)

区名	自殺者数			自殺死亡率		
	27年	26年	27-26	27年	26年	27-26
北区	14	25	11	12.19	22.32	10.13
都島区	13	26	13	12.66	25.31	12.65
福島区	10	16	6	14.20	22.86	8.66
此花区	10	11	1	14.74	16.13	1.39
中央区	19	23	4	20.69	26.00	5.31
西区	12	14	2	13.61	16.28	2.67
港区	18	18	0	21.77	21.66	0.11
大正区	16	19	3	23.55	27.64	4.09
天王寺区	12	9	3	16.61	12.61	4.00
浪速区	19	16	3	30.51	26.26	4.25
西淀川区	16	22	6	16.46	22.49	6.03
淀川区	43	27	16	24.99	15.75	9.24
東淀川区	24	29	5	14.00	16.82	2.82
東成区	13	15	2	16.09	18.48	2.39
生野区	27	34	7	21.01	26.23	5.22
旭区	13	13	0	14.22	14.14	0.08
城東区	21	40	19	12.56	24.00	11.44
鶴見区	17	14	3	15.09	12.44	2.65
阿倍野区	17	15	2	15.83	14.03	1.80
住之江区	22	21	1	17.59	16.62	0.97
住吉区	24	25	1	15.59	16.19	0.60
東住吉区	19	20	1	14.51	15.24	0.73
平野区	32	32	0	15.94	15.85	0.09
西成区	37	36	1	33.51	32.19	1.32
計	468	520	52	17.52	19.45	1.93

・自殺率 = 人口10万人当たりの自殺者数



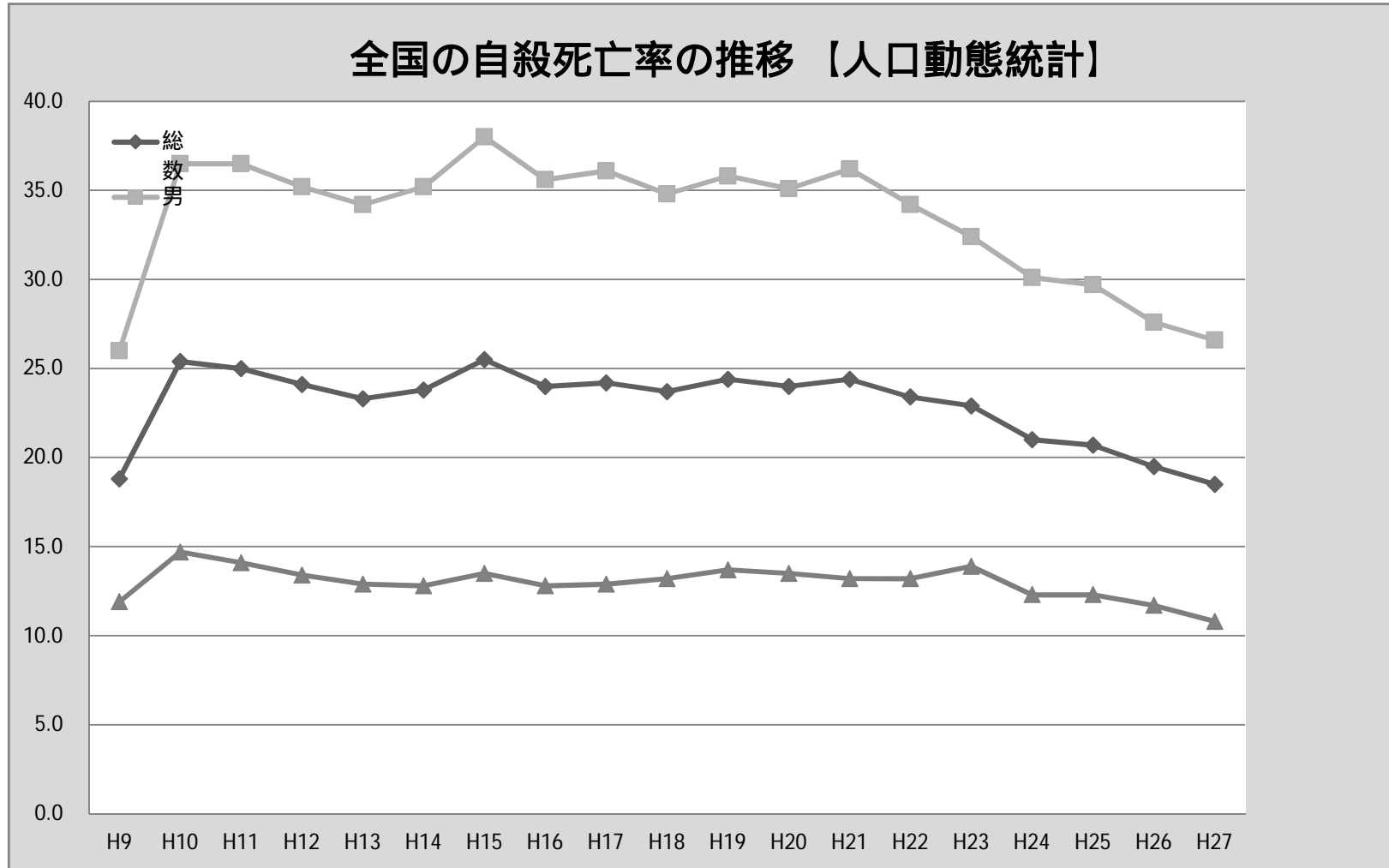
全国の自殺者数の推移

年次別	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総数	22,138	23,494	31,755	31,413	30,251	29,375	29,949	32,109	30,247	30,553	29,921	30,827	30,229	30,707	29,554	28,896	26,433	26,063	24,417	23,152
男	14,853	15,901	22,349	22,402	21,656	21,085	21,677	23,396	21,955	22,236	21,419	22,007	21,546	22,189	21,028	19,904	18,485	18,158	16,875	16,202
女	7,285	7,593	9,406	9,011	8,595	8,290	8,272	8,713	8,292	8,317	8,502	8,820	8,683	8,518	8,526	8,992	7,948	7,905	7,542	6,950

資料:「人口動態統計」より

全国の自殺者数の推移（23～27年比較：人口動態統計）

	自殺者数										
	17年	23年	24年	25年	26年	27年	23 24	24 25	25 26	26 27	17 27
全国	30,553	28,896	26,433	26,063	24,417	23,152	2,463	370	1,646	1,265	7,401
北海道	1,534	1,312	1,206	1,145	1,080	1,045	106	61	65	35	489
青森	527	356	327	311	270	267	29	16	41	3	260
岩手	470	370	329	340	341	297	41	11	1	44	173
宮城	631	480	437	458	455	404	43	21	3	51	227
秋田	447	346	293	277	269	262	53	16	8	7	185
山形	376	264	290	279	243	243	26	11	36	0	133
福島	605	502	428	420	421	411	74	8	1	10	194
茨城	697	682	614	613	568	536	68	1	45	32	161
栃木	496	479	449	444	392	379	30	5	52	13	117
群馬	503	476	459	492	396	418	17	33	96	22	85
埼玉	1,559	1,586	1,528	1,486	1,337	1,287	58	42	149	50	272
千葉	1,318	1,370	1,215	1,217	1,215	1,182	155	2	2	33	136
東京	2,669	2,919	2,575	2,620	2,443	2,290	344	45	177	153	379
神奈川	1,707	1,872	1,659	1,606	1,552	1,509	213	53	54	43	198
新潟	718	651	617	605	542	504	34	12	63	38	214
富山	338	271	238	241	241	216	33	3	0	25	122
石川	265	261	241	204	180	209	20	37	24	29	56
福井	190	146	159	140	133	120	13	19	7	13	70
山梨	234	212	185	196	184	138	27	11	12	46	96
長野	548	493	447	422	436	378	46	25	14	58	170
岐阜	525	460	425	385	408	376	35	40	23	32	149
静岡	814	832	751	759	674	682	81	8	85	8	132
愛知	1,466	1,481	1,332	1,389	1,290	1,172	149	57	99	118	294
三重	366	359	370	348	310	339	11	22	38	29	27
滋賀	301	309	282	293	254	242	27	11	39	12	59
京都	545	520	447	498	450	423	73	51	48	27	122
大阪	2,075	1,954	1,877	1,811	1,735	1,624	77	66	76	111	451
兵庫	1,282	1,256	1,135	1,126	1,080	963	121	9	46	117	319
奈良	290	242	245	252	234	215	3	7	18	19	75
和歌山	267	236	180	208	168	184	56	28	40	16	83
鳥取	147	147	121	121	109	104	26	0	12	5	43
島根	205	186	160	177	141	158	26	17	36	17	47
岡山	418	388	360	340	324	346	28	20	16	22	72
広島	623	553	579	556	543	492	26	23	13	51	131
山口	386	344	331	281	267	278	13	50	14	11	108
徳島	161	146	147	169	151	129	1	22	18	22	32
香川	201	239	172	184	169	157	67	12	15	12	44
愛媛	371	305	290	316	284	266	15	26	32	18	105
高知	236	197	194	160	159	114	3	34	1	45	122
福岡	1,235	1,224	1,119	1,067	993	901	105	52	74	92	334
佐賀	216	172	176	151	141	138	4	25	10	3	78
長崎	432	320	248	280	268	232	72	32	12	36	200
熊本	447	416	428	365	332	353	12	63	33	21	94
大分	292	251	261	255	205	191	10	6	50	14	101
宮崎	352	312	277	256	265	255	35	21	9	10	97
鹿児島	458	411	364	362	355	312	47	2	7	43	146
沖縄	328	379	285	292	287	294	94	7	5	7	34
外国	12	9	16	6	8	9	7	10	2	1	3
不詳	270	200	165	140	115	108	35	25	25	7	162
東京区部	1,840	2,055	1,756	1,796	1,708	1,542	299	40	88	166	298
札幌市	472	434	403	374	345	322	31	29	29	23	150
仙台市	246	207	186	199	185	173	21	13	14	12	73
さいたま市	238	268	255	257	217	205	13	2	40	12	33
千葉市	198	182	175	182	169	189	7	7	13	20	9
横浜市	654	745	621	622	595	564	124	1	27	31	90
川崎市	238	284	265	243	246	239	19	22	3	7	1
相模原市	165	149	140	122	138	138	16	9	18	16	1
新潟市	181	181	176	152	155	155	0	5	24	3	1
静岡市	129	164	149	138	126	127	15	11	12	1	2
浜松市	151	134	134	146	119	119	17	0	12	27	1
名古屋市	479	479	406	446	410	388	73	40	36	22	91
京都市	306	300	258	252	247	230	42	6	5	17	76
大阪市	696	691	671	667	647	573	20	4	20	74	123
堺市	189	170	164	162	164	164	19	6	2	2	1
神戸市	355	354	312	302	308	297	42	10	6	11	58
岡山市	144	129	116	102	120	120	15	13	14	18	1
広島市	213	202	103	192	233	192	99	89	41	41	21
北九州市	242	229	205	181	180	176	24	24	1	4	66
福岡市	321	328	326	296	292	243	2	30	4	49	78
熊本市	136	118	117	117	127	127	18	1	10	10	1



全国の自殺死亡率の推移

年次別	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総数	17.8	18.8	25.4	25.0	24.1	23.3	23.8	25.5	24.0	24.2	23.7	24.4	24.0	24.4	23.4	22.9	21.0	20.7	19.5	18.5
男	24.3	26.0	36.5	36.5	35.2	34.2	35.2	38.0	35.6	36.1	34.8	35.8	35.1	36.2	34.2	32.4	30.1	29.7	27.6	26.6
女	11.5	11.9	14.7	14.1	13.4	12.9	12.8	13.5	12.8	12.9	13.2	13.7	13.5	13.2	13.2	13.9	12.3	12.3	11.7	10.8

資料:「人口動態統計」より

(分母に用いた人口は概数)

全国の自殺率の推移（23～27年比較：人口動態統計）

H27自殺死亡率は概数

28.9.8

	自殺死亡率															
	17年	23年	24年	25年	26年	27年	23	24	24	25	25	26	26	27	17	27
全国	24.2	22.9	21	20.7	19.5	18.4	1.9	0.3	1.2	1.1	0.7	1.1	0.7	1.1	0.7	5.8
北海道	27.3	24.0	22.2	21.2	20.1	19.4	1.8	1.0	1.1	0.7	1.1	0.7	1.1	0.7	1.1	7.9
青森	36.8	26.2	24.3	23.3	20.5	20.5	1.9	1.0	2.8	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	16.3
岩手	34.1	28.3	25.3	26.4	26.6	23.3	3.0	1.1	0.2	3.3	1.0	3.3	1.0	3.3	1.0	10.8
宮城	26.9	20.7	18.9	19.8	19.6	17.4	1.8	0.9	0.2	2.2	1.8	2.2	1.8	2.2	1.8	9.5
秋田	39.1	32.3	27.6	26.5	26.0	25.7	4.7	1.1	0.5	0.3	1.3	0.3	1.3	0.3	1.3	13.4
山形	31.1	22.8	25.3	24.6	21.6	21.7	2.5	0.7	3.0	0.1	2.5	0.1	2.5	0.1	2.5	9.4
福島	29.1	25.3	21.9	21.7	21.8	21.6	3.4	0.2	0.1	0.2	2.5	0.2	2.5	0.2	2.5	7.5
茨城	23.7	23.4	21.1	21.2	19.7	18.6	2.3	0.1	1.5	1.1	1.5	1.1	1.5	1.1	1.5	5.1
栃木	24.9	24.3	22.8	22.6	20.1	19.5	1.5	0.2	2.5	0.6	2.5	0.6	2.5	0.6	2.5	5.4
群馬	25.3	24.2	23.4	25.2	20.4	21.6	0.8	1.8	4.8	1.2	3.7	1.2	3.7	1.2	3.7	3.7
埼玉	22.4	22.3	21.4	20.8	18.7	17.9	0.9	0.6	2.1	0.8	4.5	0.8	4.5	0.8	4.5	4.5
千葉	22.0	22.3	19.9	19.9	19.9	19.2	2.4	0.0	0.0	0.7	2.8	0.7	2.8	0.7	2.8	2.8
東京	21.7	22.7	19.9	20.2	18.7	17.4	2.8	0.3	1.5	1.3	4.3	1.3	4.3	1.3	4.3	4.3
神奈川	19.7	21.0	18.5	17.9	17.3	16.8	2.5	0.6	0.6	0.5	2.9	0.5	2.9	0.5	2.9	2.9
新潟	29.7	27.7	26.4	26.1	23.5	21.9	1.3	0.3	2.6	1.6	7.8	1.6	7.8	1.6	7.8	7.8
富山	30.7	25.2	22.2	22.6	22.8	20.5	3.0	0.4	0.2	2.3	10.2	2.3	10.2	2.3	10.2	10.2
石川	22.7	22.6	20.9	17.7	15.7	18.3	1.7	3.2	2.0	2.6	4.4	2.6	4.4	2.6	4.4	4.4
福井	23.4	18.4	20.2	17.9	17.1	15.4	1.8	2.3	0.8	1.7	8.0	1.7	8.0	1.7	8.0	8.0
山梨	26.9	25.1	22.0	23.4	22.2	16.7	3.1	1.4	1.2	5.5	10.2	5.5	10.2	5.5	10.2	10.2
長野	25.4	23.3	21.2	20.1	20.9	18.2	2.1	1.1	0.8	2.7	7.2	2.7	7.2	2.7	7.2	7.2
岐阜	25.4	22.6	20.9	19.1	20.3	18.8	1.7	1.8	1.2	1.5	6.6	1.5	6.6	1.5	6.6	6.6
静岡	21.9	22.5	20.4	20.7	18.5	18.7	2.1	0.3	2.2	0.2	3.2	0.2	3.2	0.2	3.2	3.2
愛知	20.6	20.4	18.3	19.1	17.7	17.6	2.1	0.8	1.4	0.1	3.0	0.1	3.0	0.1	3.0	3.0
三重	20.0	19.8	20.4	19.3	17.3	19.0	0.6	1.1	2.0	1.7	1.0	1.7	1.0	1.7	1.0	1.0
滋賀	22.2	22.2	20.2	21.0	18.2	17.4	2.0	0.8	2.8	0.8	4.8	0.8	4.8	0.8	4.8	4.8
京都	21.0	20.1	17.3	19.3	17.5	16.4	2.8	2.0	1.8	1.1	4.6	1.1	4.6	1.1	4.6	4.6
大阪	24.0	22.5	21.6	20.8	20.0	18.7	0.9	0.8	0.8	1.3	5.3	1.3	5.3	1.3	5.3	5.3
兵庫	23.3	22.8	20.7	20.5	19.8	17.6	2.1	0.2	0.7	2.2	5.7	2.2	5.7	2.2	5.7	5.7
奈良	20.5	17.4	17.7	18.3	17.1	15.9	0.3	0.6	1.2	1.2	4.6	1.2	4.6	1.2	4.6	4.6
和歌山	25.9	23.8	18.3	21.3	17.4	19.2	5.5	3.0	3.9	1.8	6.7	1.8	6.7	1.8	6.7	6.7
鳥取	24.4	25.3	20.9	21.1	19.1	18.2	4.4	0.2	2.0	0.9	6.2	0.9	6.2	0.9	6.2	6.2
島根	27.8	26.3	22.8	25.4	20.4	22.9	3.5	2.6	5.0	2.5	4.9	2.5	4.9	2.5	4.9	4.9
岡山	21.5	20.2	18.8	17.8	17.0	18.2	1.4	1.0	0.8	1.2	3.3	1.2	3.3	1.2	3.3	3.3
広島	21.9	19.6	20.6	19.8	19.4	17.5	1.0	0.8	0.4	1.9	4.4	1.9	4.4	1.9	4.4	4.4
山口	26.1	24.0	23.3	20.0	19.1	19.9	0.7	3.3	0.9	0.8	6.2	0.8	6.2	0.8	6.2	6.2
徳島	20.0	18.8	19.0	22.1	19.9	17.2	0.2	3.1	2.2	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8	2.8
香川	20.0	24.3	17.5	18.8	17.4	16.1	6.8	1.3	1.4	1.3	3.9	1.3	3.9	1.3	3.9	3.9
愛媛	25.4	21.5	20.6	22.6	20.5	19.3	0.9	2.0	2.1	1.2	6.1	1.2	6.1	1.2	6.1	6.1
高知	29.7	26.1	25.9	21.6	21.6	15.7	0.2	4.3	0.0	5.9	14.0	0.0	14.0	0.0	14.0	14.0
福岡	24.6	24.3	22.2	21.1	19.7	17.8	2.1	1.1	1.4	1.9	6.8	1.9	6.8	1.9	6.8	6.8
佐賀	25.0	20.4	21.0	18.1	17.0	16.6	0.6	2.9	1.1	0.4	8.4	0.4	8.4	0.4	8.4	8.4
長崎	29.3	22.7	17.7	20.1	19.4	16.9	5.0	2.4	0.7	2.5	12.4	2.5	12.4	2.5	12.4	12.4
熊本	24.4	23.0	23.8	20.4	18.6	19.9	0.8	3.4	1.8	1.3	4.5	1.3	4.5	1.3	4.5	4.5
大分	24.3	21.2	22.2	21.8	17.6	16.4	1.0	0.4	4.2	1.2	7.9	1.2	7.9	1.2	7.9	7.9
宮崎	30.6	27.7	24.7	22.9	23.9	23.2	3.0	1.8	1.0	0.7	7.4	0.7	7.4	0.7	7.4	7.4
鹿児島	26.2	24.3	21.6	21.6	21.4	18.9	2.7	0.0	0.2	2.5	7.3	0.2	7.3	0.2	7.3	7.3
沖縄	24.2	27.2	20.3	20.8	20.3	20.6	6.9	0.5	0.5	0.3	3.6	0.3	3.6	0.3	3.6	3.6
外国																
不詳																
東京区部	22.2	22.9	19.5	19.8	18.7	16.6	3.4	0.3	1.1	2.1	5.6	2.1	5.6	2.1	5.6	5.6
札幌市	25.2	22.6	20.9	19.3	17.8	16.4	1.7	1.6	1.5	1.4	8.8	1.4	8.8	1.4	8.8	8.8
仙台市	24.2	19.7	17.5	18.6	17.2	16.0	2.2	1.1	1.4	1.2	8.2	1.2	8.2	1.2	8.2	8.2
さいたま市	20.4	21.8	20.6	20.7	17.2	16.1	1.2	0.1	3.5	1.1	4.3	1.1	4.3	1.1	4.3	4.3
千葉市	21.7	18.9	18.2	18.9	17.5	19.4	0.7	0.7	1.4	1.9	2.3	1.9	2.3	1.9	2.3	2.3
横浜市	18.5	20.2	16.8	16.8	16.0	15.1	3.4	0.0	0.8	0.9	3.4	0.9	3.4	0.9	3.4	3.4
川崎市	18.2	19.8	18.4	16.8	16.8	16.2	1.4	1.6	0.0	0.6	2.0	0.6	2.0	0.6	2.0	2.0
相模原市		22.9	20.7	19.4	16.9	19.1	2.2	1.3	2.5	2.2		2.2		2.2		
新潟市		22.3	22.3	21.7	18.8	19.1	0.0	0.6	2.9	0.3		0.3		0.3		
静岡市	18.6	22.9	20.9	19.4	17.8	18.0	2.0	1.5	1.6	0.2	0.6	0.2	0.6	0.2	0.6	0.6
浜松市		18.9	16.8	16.9	18.5	14.9	2.1	0.1	1.6	3.6		3.6		3.6		
名古屋市	22.1	21.1	17.9	19.6	18.0	16.9	3.2	1.7	1.6	1.1	5.2	1.1	5.2	1.1	5.2	5.2
京都市	21.3	20.4	17.5	17.1	16.8	15.7	2.9	0.4	0.3	1.1	5.6	1.1	5.6	1.1	5.6	5.6
大阪市	26.5	25.9	25.1	24.9	24.1	21.3	0.8	0.2	0.8	2.8	5.2	2.8	5.2	2.8	5.2	5.2
堺市		22.4	20.2	19.5	19.3	19.5	2.2	0.7	0.2	0.2		0.2		0.2		
神戸市	23.8	22.9	20.2	19.6	20.0	19.3	2.7	0.6	0.4	0.7	4.5	0.7	4.5	0.7	4.5	4.5
岡山市		20.3	18.1	16.3	14.3	16.7	2.2	1.8	2.0	2.4		2.4		2.4		
広島市	18.6	17.1	18.4	16.2	19.6	16.1	1.3	2.2	3.4	3.5	2.5	3.5	2.5	3.5	2.5	2.5
北九州市	24.6	23.5	21.1	18.7	18.7	18.2	2.4	2.4	0.0	0.5	6.4	0.5	6.4	0.5	6.4	6.4
福岡市	23.2	22.2	21.8	19.7	19.2	15.8	0.4	2.1	0.5	3.4	7.4	3.4	7.4	3.4	7.4	7.4
熊本市			18.4	15.9	15.8	17.1			2.5	0.1	1.3		1.3		1.3	

平成9年～27年 都道府県政令指定都市の自殺死亡率の推移【人口動態統計】

Table with columns for years (平成9年 to 平成27年) and rows for municipalities (e.g., 秋田, 新潟, 鳥根, etc.). Each cell contains a number representing the suicide mortality rate. Some cells are highlighted in pink or yellow to indicate specific data points or trends.

平成27年 人口動態調査(28.9.8確定公表資料)

下巻 死亡 第4表 死亡数、性・死因(死因簡単分類)・都道府県(21大都市再掲)別

自殺率のみ概数(H27国勢調査年齢別人口未確定のため)

		全国	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
自殺	総数	23152	1045	267	297	404	262	243	411
	男	16202	714	199	196	286	183	169	279
	女	6950	331	68	101	118	79	74	132
	自殺率	18.4	19.4	20.5	23.3	17.4	25.7	21.7	21.6

		茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟
自殺	総数	536	379	418	1287	1182	2290	1509	504
	男	384	262	293	868	830	1598	1007	348
	女	152	117	125	419	352	692	502	156
	自殺率	18.6	19.5	21.6	17.9	19.2	17.4	16.8	21.9

		富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知
自殺	総数	216	209	120	138	378	376	682	1172
	男	142	157	92	96	275	266	502	831
	女	74	52	28	42	103	110	180	341
	自殺率	20.5	18.3	15.4	16.7	18.2	18.8	18.7	16

		三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取
自殺	総数	339	242	423	1624	963	215	184	104
	男	244	169	289	1126	631	150	135	71
	女	95	73	134	498	332	65	49	33
	自殺率	19	17.4	16.4	18.7	17.6	15.9	19.2	18.2

		島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知
自殺	総数	158	346	492	278	129	157	266	114
	男	114	250	339	196	92	108	184	85
	女	44	96	153	82	37	49	82	29
	自殺率	22.9	18.2	17.5	19.9	17.2	16.1	19.3	15.7

		福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
自殺	総数	901	138	232	353	191	255	312	294
	男	635	103	171	266	127	185	224	224
	女	266	35	61	87	64	70	88	70
	自殺率	17.8	16.6	16.9	19.9	16.4	23.2	18.9	20.6

		外国	不詳	東京区部	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	横浜市
自殺	総数	9	108	1542	322	173	205	189	564
	男	8	99	1059	218	114	143	133	367
	女	1	9	483	104	59	62	56	197
	自殺率			16.6	16.4	16	16.1	19.4	15.1

		川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市
自殺	総数	239	138	155	127	119	388	230	573
	男	161	86	111	94	87	263	151	406
	女	78	52	44	33	32	125	79	167
	自殺率	16.2	19.1	19.1	18	14.9	16.9	15.7	21.3

		堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市
自殺	総数	164	297	120	192	176	243	127
	男	108	197	85	123	123	171	86
	女	56	100	35	69	53	72	41
	自殺率	19.5	19.3	16.7	16.1	18.2	15.8	17.1

第 19 回 大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会 次第

平成 29 年 2 月 28 日（火）午後 2 時 00 分～
大阪市こころの健康センター 大会議室

1 開会

2 委員紹介

3 事務局紹介

4 議題

- （議題 1）平成 28 年度の自殺対策の実施状況について
- （議題 2）平成 29 年度の自殺対策の取り組みについて
- （議題 3）その他

5 閉会

配布資料

- （資料 1）平成 28 年度自殺防止対策事業の実績について
 - ・別紙 1 人材育成（ゲートキーパーの養成）事業実績
 - ・別紙 2 自殺未遂者相談支援事業実績
 - ・別紙 3 自死遺族相談事業実績
 - ・別紙 4 自死遺族支援事業実績
 - ・別紙 5 うつ病の家族教室・修了者交流会事業実績
 - ・別紙 6 アルコール関連問題に係る支援者育成事業実績
- （資料 2）平成 29 年度自殺防止対策事業の予算について

大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会 委員名簿

【平成29年2月1日現在】

役職	氏名	所属等
部会長	清水 新二	奈良女子大学名誉教授
部会委員	田尻 悦子	(社福) 関西いのちの電話事務局長
	堤 俊仁	(公社) 大阪精神科診療所協会会長
	寺村 晃久	大阪産業保健総合支援センター副所長
	長田 弘子	大阪司法書士会常任理事
	林 和子	(特非) ぐりーふサポートハウス理事長
	藤井 美和	関西学院大学教授
	北條 達人	大阪自殺防止センター所長
	前久保 邦昭	(一社) 大阪府医師会
	南 良武	(一社) 大阪精神科病院協会副会長

(五十音順)

第19回 大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会 座席表

入口

清 水
部会長

寺
委

村
員

北
委

條
員

田
委

尻
員

前
委

久
保
員

藤
委

井
員

(事務局)

(事務局)

(事務局)

(事務局)

傍聴者席

傍聴者席

傍聴者席

<開催日時> 平成29年2月28日(火)午後2時00分～
<開催場所> 大阪市こころの健康センター 大会議室

平成28年度 自殺防止対策事業の実績について

自殺や精神疾患等についての正しい理解を促進する啓発事業

- ・自殺予防街頭啓発キャンペーン(堺市等と共同実施)

日時：平成28年9月10日(土)(京橋駅前 他)

平成29年3月1日(水)(京橋駅前 他)

内容：自殺予防啓発物品(絆創膏・ポケットティッシュ等)の配布

地域の中心的な役割を果たす人材育成(ゲートキーパーの養成)事業実績

(別紙1参照)

自殺未遂者への支援事業

自殺未遂者相談支援事業(別紙2参照)

自死遺族相談事業(別紙3参照)

自死遺族支援事業(別紙4参照)

うつ病に対する支援体制の充実

うつ病家族教室の実施(別紙5参照)

アルコール関連問題に係る事業(別紙6参照)

こころの健康相談統一ダイヤルによる集中電話相談の実施

日時：平成29年3月1日～3月31日

(近畿6府県4政令指定都市共同実施)

人材育成(ゲートキーパーの養成)事業実績

自殺防止のためには、身近な相談者の存在と自殺のサインに気づき、初期介入することが重要である。国の自殺対策大綱の中では、心の健康問題に関する相談機能を向上させるため、保健師等の地域保健スタッフに対する心の健康づくりや自殺予防についての研修を実施し、資質を向上させるとともに、自殺死亡率が他の年齢層が減少する中、増加傾向を示す若年層への取り組みの必要性・重要性もあげられている。

保健師には地域保健の専門家として、地域のゲートキーパーに対して、支援する役割も担うため、より高度な専門技術を中心とした研修を実施するものである。(専門研修)

若年層には、学校等で周囲の学生が自殺のサインに気づき、声を掛け、話を聞き、相談機関や専門機関につなぐことができれば、自殺予防の重要な役割を果たすと考える。そのため、大学生・専門学校生等に向けて研修を実施し、若年層のゲートキーパーを育成していく。(養成講座)

<平成28年度実施報告>

養成講座【若年層】

日時・場所	参加者	内容・講師
平成28年11月16日(水)14時35分~16時05分 大阪経済大学	22人	ゲートキーパーとは DVD「ぼくの中の黒い犬」視聴 グループワーク
平成28年11月21日(月)14時45分~16時15分 大阪総合保育大学	115人	「こころのサインに気づいたら ~私達にできること」
平成28年12月18日(日)15時00分~16時30分 相愛大学	49人	大阪市こころの健康センター 精神保健福祉相談員

養成講座【教職員】

日時・対象	内容・講師	参加者
平成28年8月10日(水) 14時20分~15時50分 相愛大学教職員	「大学生のこころの健康~自殺対策を中心に~」 大阪市こころの健康センター 所長 田中 政宏 「悩んでる学生への対応~気づく・聴く・つなぐ・見守る~」 大阪市こころの健康センター 井阪 純子	45人
平成28年9月14日(水) 14時~16時 大阪市立小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	「こどもの自殺について」 関西医科大学総合医療センター 精神科 医師 織田 裕行 「児童・生徒の自殺予防」 関西医科大学総合医療センター 精神保健福祉士 山田 妃沙子	167人

専門研修

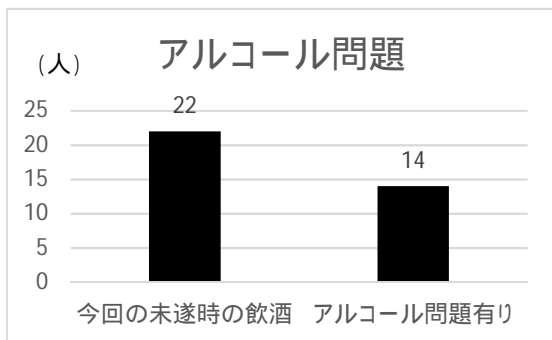
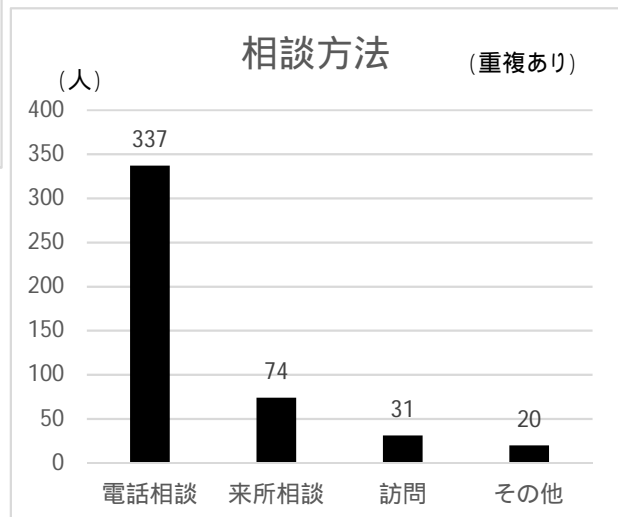
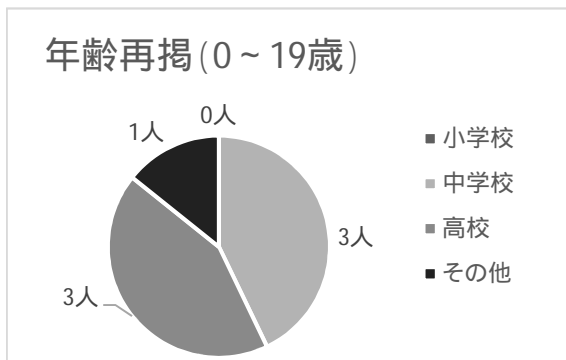
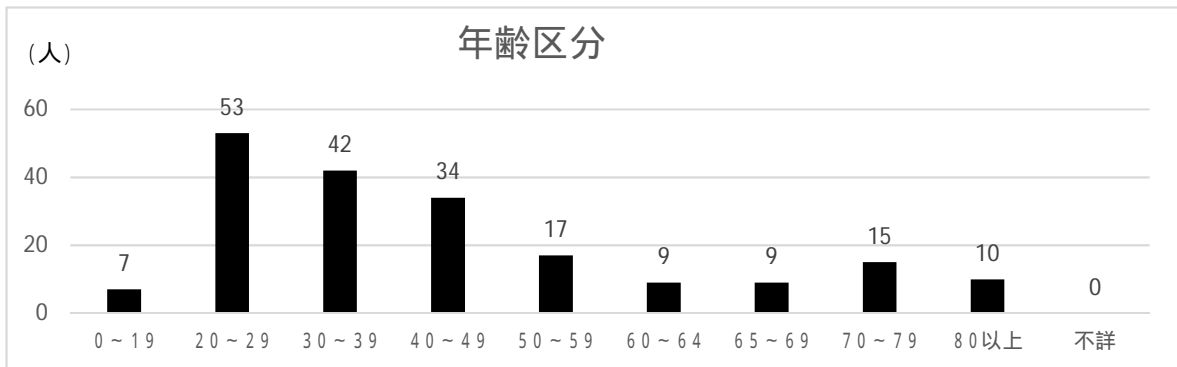
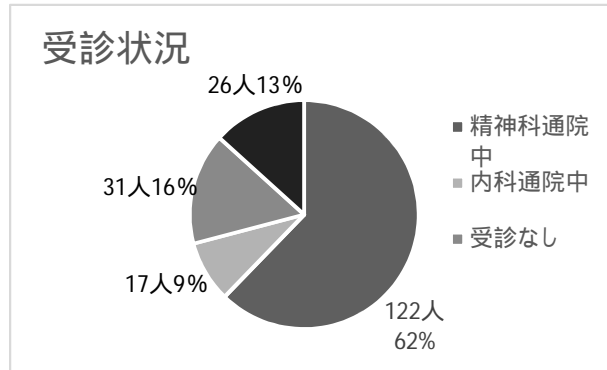
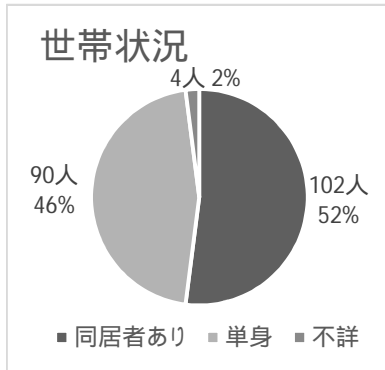
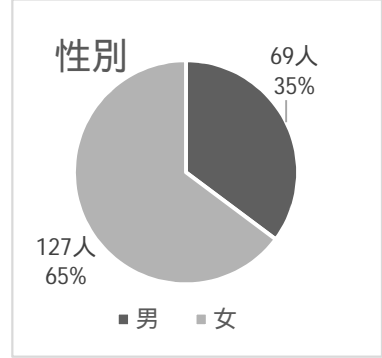
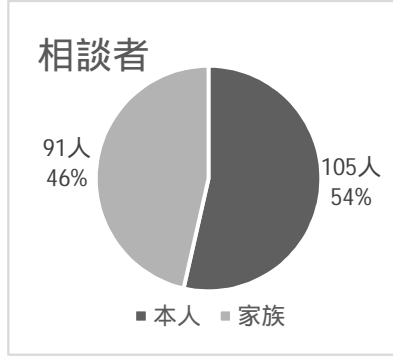
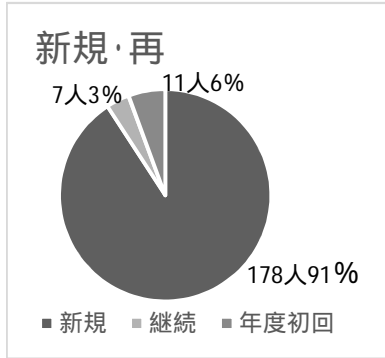
日 時・対 象	内 容・講 師	参加者
平成 28 年 11 月 25 日 (金) 14 時 ~ 17 時 【保健師・精神保健福祉相談員・ 査察指導員・生活保護ケースワーカー】	「自殺対策と自殺未遂者の支援について」 大阪市こころの健康センター 井阪 純子 「精神科病棟における自殺未遂者支援」 大阪府立急性期・総合医療センター 精神保健福祉士 谷口 尚子	40 人

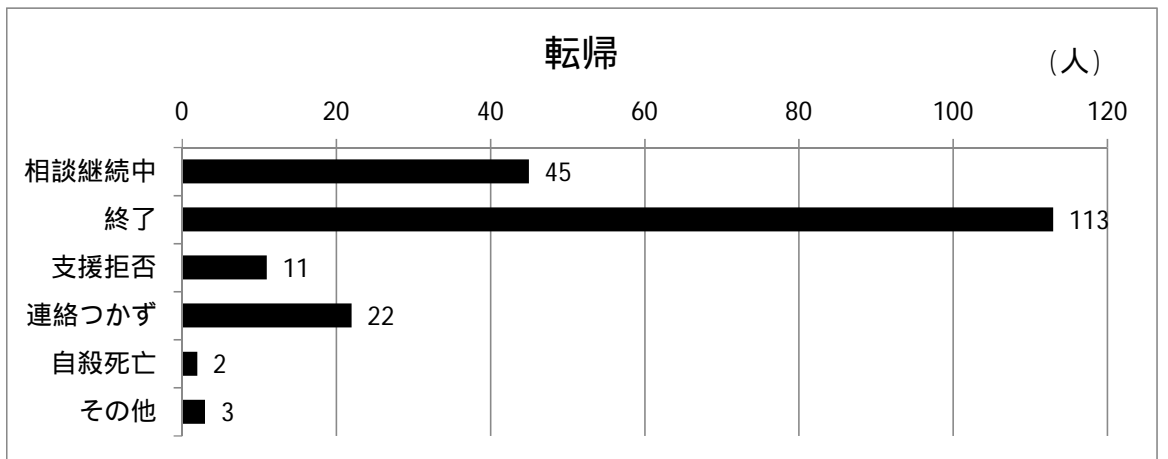
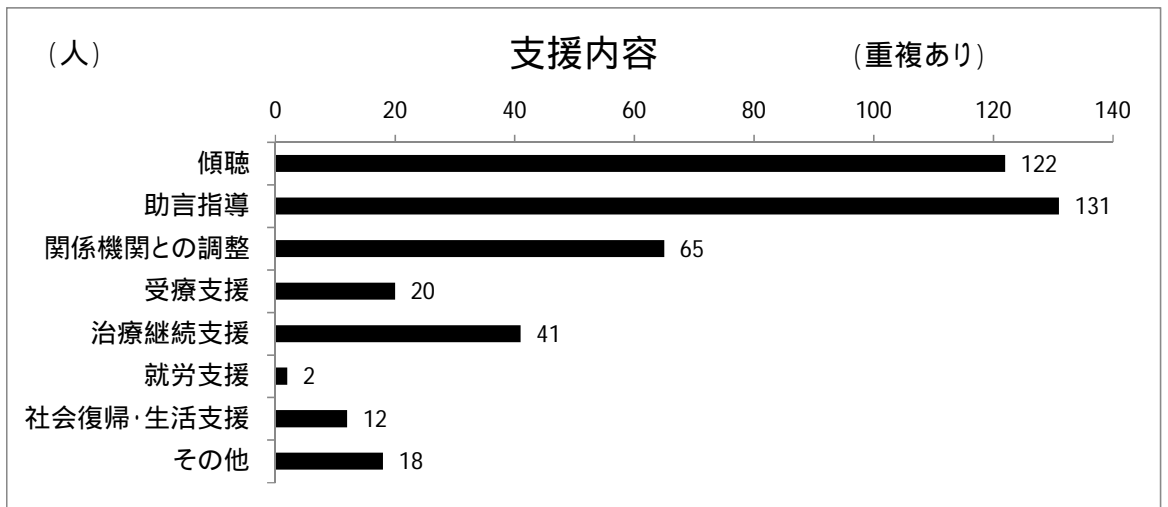
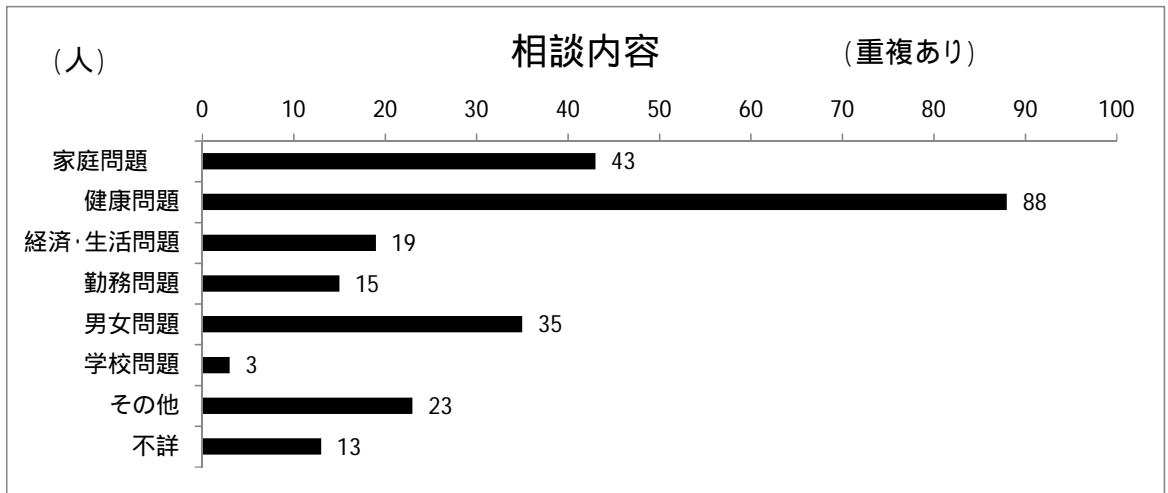
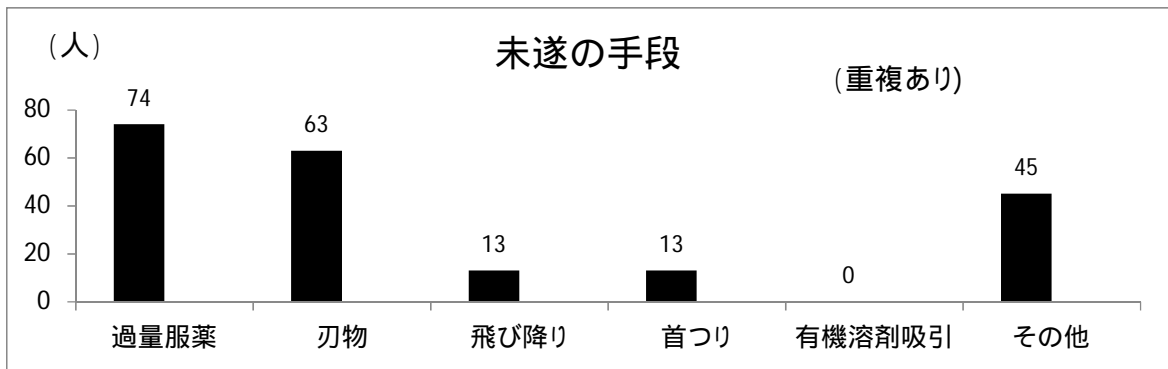
自殺危機初期介入スキル研修

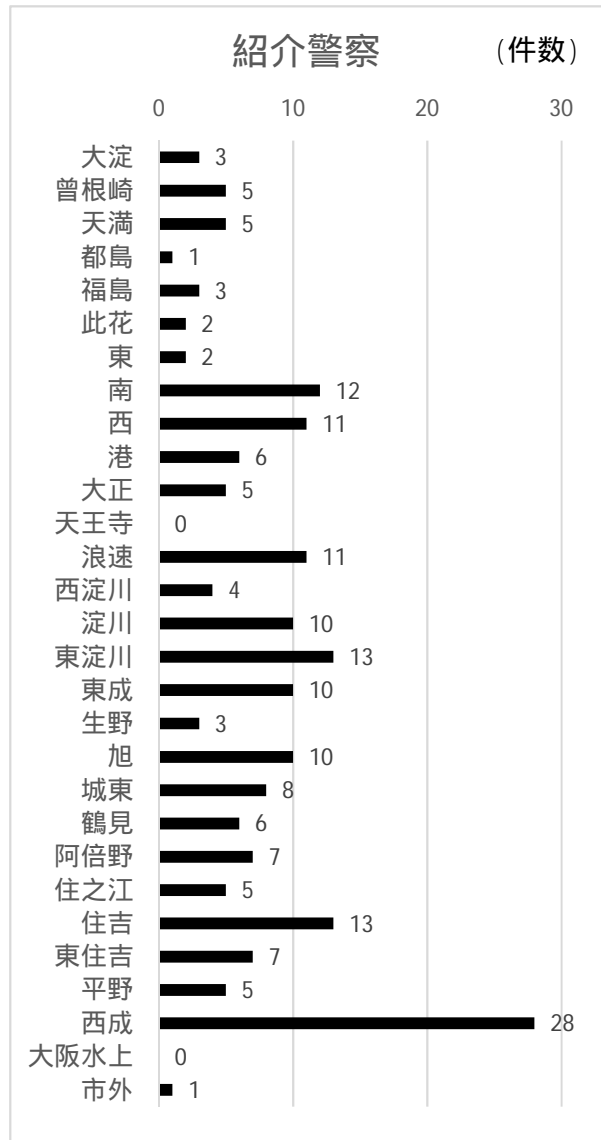
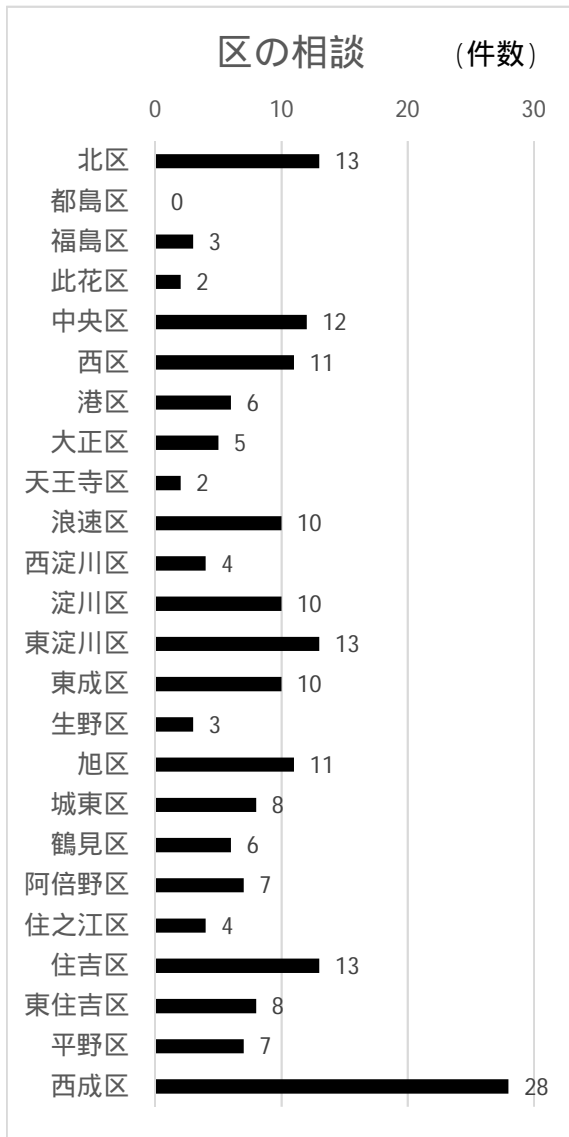
日 時・対 象	内 容・講 師	参加者
平成 28 年 10 月 5 日 (水) 平成 28 年 10 月 24 日 (月) 9 時 15 分 ~ 17 時 30 分 【保健師・精神保健福祉相談員・ 生活保護ケースワーカー】	自殺危機初期介入スキル研修 大阪市こころの健康センター 自殺危機初期介入スキル研修認定講師 植田 高子・大畑 有紀 熊谷 由喜子・井阪 純子	22 人 23 人

自殺未遂者相談支援事業研修

日 時・対 象	内 容・講 師	参加者
平成 29 年 2 月 8 日 (水) 14 時 ~ 17 時 30 分 【保健師・精神保健福祉相談員】	・事例検討 (KJ法) ・自殺未遂者支援事業について ・平成 28 年度上半期の事業報告 ・効果的な自殺未遂者対策 大阪市こころの健康センター 植田 高子・伯井 理加	17 人







平成28年度 上半期(4月～9月)集計

支援対象者

新規・再

新規	178	91%
継続	7	3%
年度初回	11	6%
計	196	100%

相談者

本人	105	54%
家族	91	46%
計	196	100%

性別

男	69	35%
女	127	65%
不詳	0	0%
計	196	100%

世帯状況

同居者あり	102	52%
単身	90	46%
不詳	4	2%
計	196	100%

年齢区分

0～19才	7	3%
20～29才	53	27%
30～39才	42	21%
40～49才	34	17%
50～59才	17	9%
60～64才	9	5%
65～69才	9	5%
70～79才	15	8%
80才以上	10	5%
不詳	0	0%
計	196	100%

年齢再掲(0～19才)

小学校	0	0%
中学校	3	43%
高校	3	43%
その他	1	14%
計	7	100%

受診状況

精神科通院中	122	62%
内科通院中	17	9%
受診なし	31	16%
不詳	26	13%
計	196	100%

紹介警察

大淀	3	1.5%
曾根崎	5	2.6%
天満	5	2.6%
都島	1	0.5%
福島	3	1.5%
此花	2	1.0%
東	2	1.0%
南	12	6.1%
西	11	5.6%
港	6	3.1%
大正	5	2.6%
天王寺	0	0.0%
浪速	11	5.6%
西淀川	4	2.0%
淀川	10	5.1%
東淀川	13	6.6%
東成	10	5.1%
生野	3	1.5%
旭	10	5.1%
城東	8	4.0%
鶴見	6	3.1%
阿倍野	7	3.6%
住之江	5	2.6%
住吉	13	6.6%
東住吉	7	3.6%
平野	5	2.6%
西成	28	14.3%
大阪水上	0	0.0%
市外	1	0.5%
計	196	100%

未遂の手段

過量服薬	74	36%
刃物	63	30%
飛び降り	13	6%
首つり	13	6%
有機溶剤吸引	0	0%
その他	45	22%
計	208	100%

アルコール問題

今回の未遂時の飲酒	22
アルコール問題有り	14
計	36

相談方法

電話相談	337	73%
来所相談	74	16%
訪問	31	7%
その他	20	4%
計	462	100%

区の相談数

北区	13	6.6%
都島区	0	0.0%
福島区	3	1.5%
此花区	2	1.0%
中央区	12	6.2%
西区	11	5.6%
港区	6	3.1%
大正区	5	2.6%
天王寺区	2	1.0%
浪速区	10	5.1%
西淀川区	4	2.0%
淀川区	10	5.1%
東淀川区	13	6.6%
東成区	10	5.1%
生野区	3	1.5%
旭区	11	5.6%
城東区	8	4.1%
鶴見区	6	3.1%
阿倍野区	7	3.6%
住之江区	4	2.0%
住吉区	13	6.6%
東住吉区	8	4.1%
平野区	7	3.6%
西成区	28	14.3%
計	196	100%

相談内容別

家庭問題(虐待・DV・介護等)	43	18%
健康問題(精神疾患・身体疾患等)	88	37%
経済・生活問題(多重債務等)	19	8%
勤務問題(労働環境・失業等)	15	6%
男女問題	35	15%
学校問題(いじめ・不登校等)	3	1%
その他	23	10%
不詳	13	5%
計	239	100%

支援内容

傾聴	122	29%
助言指導	131	32%
関係機関との調整	65	16%
受療支援	20	5%
治療継続支援	41	10%
就労支援	2	1%
社会復帰・生活支援	12	3%
その他	18	4%
計	411	100%

転帰

相談継続中	45	23%
終了	113	58%
支援拒否	11	5%
連絡つかず	22	11%
自殺死亡	2	1%
その他死亡	0	0%
その他	3	2%
計	196	100%

自死遺族相談事業実績 (H21.4.1 ~ H29.2.28)

年度	実回数	予約状況	相談人数(延)	新規人数
平成21年度	35	61	49	13
平成22年度	38	62	51	13
平成23年度	29	49	37	18
平成24年度	43	88	66	14
平成25年度	35	65	48	11
平成26年度	27	57	36	13
平成27年度	46	77	57	15
平成28年度 (2月末現在)	34	79	60	6

自死遺族支援事業実績

1. 研修名

自死遺族相談従事者養成研修

2. 日 時

平成29年2月22日(水) 午前2時～午後5時

3. 場 所

大阪府こころの健康総合センター 4階 研修室

4. 対象者

府内 保健・医療・福祉等関係職員

5. 内 容

「死別による悲嘆の理解と遺族への対応」

神戸松蔭女子学院 大和田 攝子 氏

6. 参加者

32名

うつ病の家族教室・修了者交流会事業実績(平成28年度)

家族教室	開催場所	開催日	参加者数(名)
	大阪市こころの健康センター	H28.7.23	17
		H28.7.30	14
	大阪市立大学医学部 医学情報センター 会議室1・2	H28.11.8	12
		H28.11.22	11
合計			54

修了者交流会	開催場所	開催日	参加者数(名)
	大阪市こころの健康センター	H28.4.7	6
		H28.5.12	2
		H28.6.2	6
		H28.7.7	6
		H28.8.4	4
		H28.9.1	8
		H28.10.6	8
		H28.12.1	6
		H29.1.5	6
		H29.2.2	5
		H29.3.2	
合計 (平成29年2月まで)		57	

アルコール関連問題に係る支援者育成事業実績

1. 目的

アルコール依存症は、本人だけでなく周囲の人を巻き込んでいく病気で、家族や職場等の人間関係にも重大な影響を与える。また、その疾患の性格上、異状死、特に自殺による死亡率が高い疾患であるといわれている。

本市は自殺対策基本指針において、自殺のハイリスクグループであるアルコール依存症者への取り組みが重要としている。そのため、アルコール関連問題に関わる支援者に対し、正しい知識や支援方法などの研修を行うことにより、支援者の育成を目指すとともに、あわせて地域のアルコール関連問題解決に取り組む支援者・団体同士の連携を図ることを目的とする。

2. 対象

医療機関、行政職員（精神保健福祉相談員、保健師、生活保護ケースワーカー、高齢・障がい者虐待担当職員）、障がい福祉サービス事業所、居宅支援事業所、訪問看護事業所、包括支援センター等でアルコール関連問題ケースの支援に携わる者等

3. 内容

日 時	内 容	参加数
平成 28 年 9 月 23 日(金)	講演「アルコール依存症の基本と対応について」 意見交換会 “ 支援方法のヒントを見つけよう！ ”	36 名
平成 28 年 10 月 28 日(金)	講演「女性のアルコール依存症について」 事例検討・意見交換会	45 名
平成 28 年 12 月 16 日(金)	体験談及び自助グループ活動紹介 事例検討・意見交換会	33 名
平成 29 年 1 月 27 日(金)	講演「高齢者のアルコール依存症について」 事例検討・意見交換会	33 名

平成29年度自殺防止対策事業の予算について

事項名称	事業概要	29年度 予算見込	28年度 当初予算	29予算見込 -28当初予	27年度 決算
地域の中心的な役割を果たす人材育成(ゲートキーパーの養成)		(418千円)	(488千円)	(70千円)	(368千円)
ゲートキーパー専門研修	精神保健相談員及び保健師等に対し、地域保健分野におけるゲートキーパーとして必要な自殺防止の知識や自殺未遂者への関わり方について研修を行い、医療・保健・福祉・教育・経済・労働・地域などさまざまな分野において、周囲の人の自殺のサインに気づき、初期介入して、適切な専門機関等につなぐ人材を育成する。 事例検討を取り入れたアドバンスコース 対象 : 区保健師・精神保健福祉相談員、生活保護CW、地域包括支援センター職員等 講座内容: うつ・自殺についての理解、相談への対応方法、相談支援機関への連携方法等 講座回数: 計3回開催 (半日×1回コース) 1回につき70人程度	70千円	70千円	0千円	22千円
ゲートキーパー養成講座(スクールカウンセラー等)	スクールカウンセラー及び養護教諭等に対し、地域保健分野におけるゲートキーパーとして必要な自殺防止の知識や自殺未遂者への関わり方について研修を行い、医療・保健・福祉・教育・経済・労働・地域などさまざまな分野において、周囲の人の自殺のサインに気づき、初期介入して、適切な専門機関等につなぐ人材を育成する。 対象 : スクールカウンセラー、養護教員等 講座内容: うつ・こどものうつや自殺に関する講座 講座回数: 1回開催 (半日×1回コース) 1回につき50人程度	24千円	52千円	28千円	0千円
若年層(学生等)対象ゲートキーパー養成講座	若年層の死因の1位が自殺であることが問題になっていることから、学校等で周囲の学生が自殺のサインに気づき、声を掛け、話を聞き、相談機関や専門機関につなぐことができれば、自殺予防の重要な役割を果たすと考える。そのため、大学生・専門学生等向けに研修を実施することで若年層のゲートキーパーを育成していく。 対象 : 大学生等 講座内容: うつ・自殺についての理解、相談への対応方法、相談支援機関への連携方法等 講座回数: 計5回開催 (2時間×1回コース) 1回につき50人程度	76千円	81千円	5千円	0千円
ゲートキーパー養成講座(うつ病家族等)	うつ病を支える家族が疾患についての正しい知識を学び、うつ病者への適切な接し方を身につけることでゲートキーパーの役割を果たすことができるようにするとともに、家族自らのセルフケア技術の向上を目指す。 対象 : うつ病と診断されている方の家族等 講座内容: 心理教育、問題解決技法を用いたグループセッション等 講座回数: 2クール開催 (半日×2回コース) 1回につき20人程度	119千円	123千円	4千円	117千円
自殺危機初期介入スキル研修	精神保健福祉相談員や保健師・査察指導員・生活保護担当ケースワーカー等に対し、地域保健分野における自殺危機初期介入スキル研修として、自殺を考えている人への危機への関わり方のスキルについて、ロールプレイなどの実践研修を行う。 対象 : 区保健師・精神保健福祉相談員・生活保護CW・地域包括支援センター職員・薬剤師等 講座内容: 自殺の危機にある人の初期介入スキルを身につける、実演等 講座回数: 年3回開催 (全日×1回コース) 1回につき25人程度	75千円	108千円	33千円	175千円
自殺危機初期介入スキル研修(リーダー養成)	精神保健福祉相談員や保健師・査察指導員・生活保護担当ケースワーカー等に対して実施する自殺危機初期介入スキル研修のリーダー(講師)を養成するため、本市職員を研修会に参加させる。 参加者 : こころの健康センター精神保健福祉相談員、臨床心理職員 講座内容: ワークショップ(講座等)を開催するための具体的なスキルを身につける 講座回数: 年1回(2日間) 1人受講予定	54千円	54千円	0千円	54千円
自死遺族相談事業	自死遺族を対象に社会復帰の支援や二次的な自殺の防止など、自死遺族を精神面からケアすることを目的として相談事業をする。 ・平成19年11月より事業開始(月2回開設) ・平成21年4月より月4回開設へ拡充	346千円	290千円	56千円	315千円
アルコール関連支援者育成事業	自殺のハイリスクグループであるアルコール関連問題に関わる支援者に対し、正しい知識や支援方法などの研修を行うことにより、支援者の育成を目指すとともに、あわせて地域のアルコール関連問題解決に取り組む支援者・団体同士の連携を図ることを目的とする。 対象 : 医療機関、行政職員、障がい福祉サービス事業所、居宅支援事業所、訪問看護事業所、包括支援センター等でアルコール関連問題ケースの支援に携わる者等 実施回数: 4回開催 (概ね2時間) 1回につき50人程度	43千円	43千円	0千円	43千円
自殺予防電話相談事業	自殺を防ぐためには、自殺につながるさまざまな悩みの軽減を図るための専門的な立場から助言指導が重要であると考え、より利用しやすい「こころの健康統一ダイヤル(内閣府により運用)」に参加し、相談事業を実施する。 (実施時間) 月～金曜日(休日を除く) 10時～12時・13時～17時	3,195千円	3,195千円	0千円	3,180千円
大阪市精神保健福祉審議会自殺防止対策部会	大阪市精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行条例 第7条の規定により、自殺対策基本法の理念に基づき、市民が「生きやすい社会」の実現を目指し、総合的・効果的な自殺防止対策について審議を行うことを目的に設置。 年3回実施、部会委員 10名	595千円	793千円	198千円	113千円
		4,597千円	4,809千円	212千円	4,019千円